

## 2019 年度 第 1 回こめっこ報告

日時: 2019 年 4 月 6 日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室 2、和室 2、小会議室 4、こどものへや

### 〇こめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考	
13:00	受付 設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきに集まっていた。みんな自由に絵を描き、その絵を見ながらスタッフとのやりとりも楽しんでいた。	
13:30	あいさつ	今年度より、久保沢がもっとこめっこを担当するために、若手のろうスタッフが久保沢に代わって、物井と一緒に前に立つ。今回は横田。今、桜が満開！きれいだったよ。みんなは見た？ 始まり、いつもは久保沢だが違うね、この人はだれ？ とみんなに聞き、久保沢が前に出ないのはなぜか理由を伝える。		
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	物井と横田に呼ばれたスタッフを探して、指をさして教えてくれた。最後に「そら」を呼ぶ。中にだれが入っているか予想できた子はこっそり、一緒に座っているスタッフに「〇〇だよな？」と聞いていた。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	子どもたちはみんなニコニコしながら、物井や横田の大きな表現や、前に出る動作の真似をしていた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	2歳になる子と、9歳になる子をお祝いした。みんなで「おめでとう」とお祝いし、2歳になる子の姉が自分のことのように喜んでいました。
		絵本よみ	「たまごのあかちゃん」	初めて参加をした子が、物井の「たまご」「へび」などの手話を見て真似をしていた。手話表現遊びまではおとなしかった子が、積極的に前に出てきて、絵を指したり手話をじっと見たりしていた。
	0 〜 2 歳児	なまえよび	男児 2 人の名前を呼ぶ。なまえよびぱんぱんをやっているときは嬉しそうににこにここと見ている。	
	絵本読み 「のりもの」	1 人は絵本がとても大好きで、物井の前に陣取って座る。もう 1 人は動き回っていたが、絵本を気にして時々覗き込むように見る。絵本に近寄ろうとすると、座っている子が横に動いて陣取る。2 人とも嬉しそうに絵に描かれていたのりものの手話を物井に示す。		
14:20	3 歳以上 手話つくり (パーとパー)	ひとりひとり、前に立って絵カードも使いながら表現した。自ら手を挙げて前に立ちたいという積極的な子が多かった。また、前に立たなくても一緒に表現して、楽しみながら手話表現を覚えることができた。		
休 憩				
14:30	第二部 保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10 !	「ママパパのきもちを伝えよう編」キーワード: かわいい・好き・うれしい・すてき・ありがとう・ごめん
		新年度の挨拶	大阪聴力障害者協会会長 大竹 浩司 氏	
		河崎先生のお話	これまでのこめっこ活動での子どもたちの成長や、保護者からの嬉しいお言葉の紹介と、BABY こめっこ・こめっこ・もっとこめっこの理念と活動の目的などをお話して下さった。	
	こども活動	・0~2 歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3 歳以上はこどものへやで活動 ① 新聞紙の棒落とし ② ボール落とし ③ 「とんとんとん」 ④ こめっこ・もあこめカードを渡す		①ルールを説明し、見本を 1 回示しただけで、やり方を把握し、それぞれが自分でペアを作り始めた。落とす高さやタイミングを変えるなど、工夫をしながら遊んでいた。②の遊びの際、グループを年齢にかかわらず分けたとこ、 「もっとこめっこ」の子どもは3、4歳に合わせてゆっくり落としたり、走ったりしてお兄さんお姉さんとして接していた。③休憩の時間にはしゃいでいた子どもたちが、絵本よみを始めるよと伝えると、すぐに座りはじめ、絵本に集中していた。
15:50	こめっこカード用の写真撮影		新規家族2組の写真を撮影。	
16:00	終 了			

## 2019 年度 第 1 回こめっこ報告

### ○もっここめっこ(もあこめ)活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	こめっこのみんなと一緒に活動。 どんじゃんけんが盛りあがった後、神経衰弱やお絵かきで落ち着いて遊んでいた。
13:30	あいさつから手話表現遊び「おたんじょうびぱんぱん」までは、こめっこのみんなと一緒に活動。		
第 一 部	絵本よみ	「たまごにいちゃん」	どの子も真剣に絵と手話表現を見て内容を理解しようとしていた。
	絵本よみクイズ	絵本の内容をクイズにして、子どもたちが答えを言う流れで進めた。ストーリーとは関係がない、絵そのものの問題も含めて全問正解され、改めて、子どもたちが絵本の内容や、絵を隅々まで見ていることを実感した。	
	名前当て 手話ネームを 考えよう	それぞれの名前を確認し、手話ネームを考えた。時間の関係で、4～5人の手話ネームしか考えることができなかったが、自分からこの手話ネームが良い！と考える子や、友達の名前から、手話ネームを考える子がいて、活発なやりとりができた。	
14:20	休 憩		
14:30	第 二 部	3 歳以上のこめっこのみんなと一緒に活動(詳細は P.1 の第二部 こども活動を参照)	
15:50	もっここめっこ用カードの写真撮影	7 人の顔写真を撮影した。	

## 2019 年度 第 2 回こめっこ報告

日時: 2019 年 4 月 20 日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 特別会議室、こどものへや

### ○こめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00	受付 設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	小1以上のお兄さんお姉さんたちやスタッフとどんじゃんけんをして遊んだり、お絵かきをしたりして楽しんでいた。
13:30	あいさつ	物井、吉本で進化した。この間のこめっこで前に立っていた人と違うね！誰？と子どもたちに聞くと、すぐに手話ネームを答えた。また、いつもと違う場所だね！と説明する。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	物井と吉本でテンポ良くスタッフの名前を呼ぶ。子どもたちもスタッフを探して、見つけるといた！と指さしをする。
	手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	みんなで立つよ～！と声掛けをすとなれたように立ち上がる。こめっこぱんぱんをするのが2回目の子も楽しそうに行っていた。
	手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	4歳になった子をお祝いする。呼びかけると喜んで前に出てきた。みんなからお祝いされ嬉しそうだった。
	絵本よみ	「やさいさん」	何の野菜かな？と子どもたちとやり取りをしながら進めていった。途中、抜く動作を一緒にやったり、抜いた野菜を食べるフリをしたりと絵本の世界に入り込んでいた。
	0 5 2 歳	なまえよび 絵本読み 「だれかな？」 おめんぶっく	5家族の参加。名前よびでは保護者も一緒に子どもに働きかけながら楽しく行った。 子どもたちの様子がややおとなし目だったので、おめんぶっくを使い、いろいろなどうぶつの手話を出しながら行う。お面のようになっており、絵本を顔に近づけて、子どもたちにみせると喜んだ。だれ？と聞きながら、保護者も一緒に手話で表した。
	14:20	3 歳 以上	手話つくろう (パーとパー)
休憩			
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10！ 「目覚め・睡眠編」キーワード：目覚める・起きる・眠る、眠い・うとうとする、眠気を催す・寝る・爆睡・熟睡
第二部	oioi 中川綾二さんのミニレクチャー	手話エンターテイメント発信団 oioi のメンバーである中川綾二さんより、生い立ちと手話に出会う前と後についてお話していただいた。	
	こども活動	・0～2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3歳以上は机で仕切りを作り、保護者活動の後ろのスペースで行った。 ① 神経衰弱(スタッフ) ② 八百屋さん ③ こめっこどうぶつ体操 ④ 絵本よみ「でんしゃにのって」 ⑤ こめっこカードを渡す	①カードをめくると知っているスタッフの顔が出てきて、喜んでいる子もいた。②第一部の絵本を使いながら、野菜の手話を確認し、八百屋さんに関することは、スタッフの名前や車など分かりやすいものを選んだ。子どもたちもルールを理解して、○！×！と反応してくれた。③子どもたちそれぞれが思う動物の動きもしつつ、一緒に楽しく体操をした。④集中して絵本を見る子、チラッと見る子など様々だったが、この動物はなに？と質問すると、答えてくれた。
15:50	こめっこカード用の写真撮影		新規家族2組の写真撮影。
16:00	終了		

## 2019 年度 第 2 回こめっこ報告

### ○もっこめっこ(もあこめ)活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	こめっこのみんなと一緒に活動。 どんじゃんけんではスタッフや 3 歳の子と一緒に遊んで盛りあがった 後、神経衰弱でも一緒に遊んでいた。
13:30	あいさつから、手話表現遊び「おたんじょうびぱんぱん」までは、こめっこのみんなと一緒に活動。		
第 一 部	絵本よみ	「ぼんたの じどうはんばいき」	内容を知っている子が多く、次は〇〇が来るよとか、葉っぱが□□ に変わる！と教えてくれた。
	絵本よみクイズ	6 問全て子どもたちが正解した。ゲーム形式でホワイトボードに表を書き、正解したらみんなに〇、 間違えたら久保沢に〇としたため、子どもたちも負けるか！と、どの子も積極的に答えてくれた。	
	14:20 手話ネームを 考えよう	久保沢、または子どもたち自身が考えた手話ネームを友達だけでなく、保護者にも紹介しな がら進めた。子どもたちもすぐに自分の手話ネームを覚えたようで、第二部では手話ネーム を表現するとすぐに自分のことだと理解していた。	
休 憩			
14:30 第 二 部	・こどものへやで活動 ① 神経衰弱(スタッフ) ② 八百屋さん ③ こめっこどうぶつ体操 ④ 絵本よみ「ねずみのでんしゃ」 ⑤ もあこめカードを渡す		①めくったカードを見て、「今日はいない。どうして？」などやりとり をしながら進めることができた。②八百屋さんにあるものかないも のをこちらが手話で表現し、「あるある」、「ないない」と答えながら 遊んだ。スタッフの名前や、テレビなど明らかに無いものも混ぜて 楽しく遊んだ。③どうぶつになりきる体操をした。もう一回！と言う 子が多く3回ほど体操した。④知らない絵本だったようで集中して 見てくれていた。ねずみのお母さんが耳をふさいでいる絵を見て、 どうして？と聞いて来るなど、「なぜ？」と聞いてくるが増えた。
15:50	もっこめっこ用カードの写真撮影		3 人の顔写真を撮影した。

## 2019 年度 第 3 回こめっこ報告

日時: 2019 年 5 月 18 日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室2、中会議室3、小会議室1、和室2

### 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	もあこめのお兄さんお姉さんたちやスタッフとどんじゃんけんをして遊んだり、お絵かきをしたりして楽しんでいました。
13:30	第一部 (保護者と子ども共に活動)	あいさつ	物井、黒木で進行した。黒木がとても緊張していることを伝えると、子どもたちは笑いつつも、見守るような雰囲気を出していた。黒木の真剣な様子を感じ取ったのだと思う。	
		手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	物井と黒木でテンポ良くスタッフの名前を呼ぶ。子どもたちから、「〇〇まだ!」と呼ばれていないスタッフの名前を教えてくださいました。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	こめっこぱんぱんを覚えようとしているのかじっと見る子や、わからないなりに嬉しそうに見て体や手を動かしていた子もいた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	物井と黒木の表現にタイミングが合わずに、ごめんね!もう一度やるよ、と伝えて行く。子どもたちは笑って見てくれる。4歳になった子を祝い、喜んでくれた。
		手話表現遊び	こめっこどうぶつ体操	初めて見る子も、真似をしてリズムをとりながら体を動かしていた。
		絵本よみ	「ゆうたはともだち」	犬と飼い主のゆうたの2人だけのシンプルな絵のためか、物井の手話と絵とを交互にじっと見ていた子が数人いた。
		0~2歳児	なまえよび	活発に動く子、じっとこちらを見る子、まだ乳児の子など自ら手を挙げて返事する子はいないが、ママたちが一緒に楽しく行く。5月生まれの子が全体時に寝ていたので、ここでおたんじょうびぱんぱんを行い、2歳のお祝いをした。
		絵本よみ 「だれかな?」 おめんぶっく	絵本に興味関心を持たせるために、おめんになる絵本を使用する。こどもたちは関心を持って見ていた。それぞれの動物の手話をみながらママたちも手話をする。こどもたちの中には絵を見て笑い、手話を真似ていた。	
14:20	3歳以上	じゃんけん あそび	スタッフ1人と子どもたちでじゃんけんをする。勝った人はカードをもらえ、あいこ、負けた人は座るというルールで実施。負けやあいこが多く、悔しい思いをした子が多かったが、子どもたちは前のめりになって楽しんでくれた。	
休憩				
14:30	第二部	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10! 「パーとパーでおはなしをしよう編」 キーワード: 今日、快晴、きもちいい、おむつ、交換、すっきり・さっぱり、おいしい、ケーキ、たのしみ、机、~しない、(頭を)ぶつける
		ミニレクチャー 日高歩さん・ 加藤桂子さん	こめっこ通訳スタッフの日高歩さんと加藤桂子さんに、生い立ちとこめっこに関わったきっかけ、思いなどを話してもらった。	
	こども活動	・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3歳以上は中会議室3で活動 ① 神経衰弱(スタッフ) ② ハンカチ落とし ③ タオルを使った遊び ④ 絵本よみ「おかしなかくれんぼ」 ⑤ こめっこカードを渡す		①子どもの年齢に合わせてカードの枚数を変えたことで、それぞれのグループが集中して楽しく行うことができた。②はもあこめの子どもたちと一緒に参加。年上の子どもと遊ぶことにも慣れてきたよう。③タオルを使って綱引きをしたり、ボールにして蹴ったりした。綱引きではスタッフと勝負をした子が、他のスタッフを呼んで協力して綱を引く様子などが見られた。④最後までじっと集中して見てくれた。
15:50		こめっこカード用の写真撮影		新規家族5組の写真を撮影。
16:00				終了

## 2019年度 第3回こめっこ報告

○もっこめっこ(もあこめ)活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	こめっこのみんなと一緒に活動。
13:30	あいさつから、手話表現遊び「おたんじょうびぱんぱん」までは、こめっこのみんなと一緒に活動。		
部 第 一	絵本よみ	「そらまめくんのベッド」	集中して見ていた。そらまめくんのベッドが無い場面では、子どもから「鳥が取った」と先の展開を説明してくれた。
14:20	絵本よみクイズ	3問やり、全て子どもたちが正解した。 子どもたちも発言したい気持ちが強く、積極的に答えてくれた。	
休 憩			
14:30  第 二 部	・中会議室3で活動 ① ばば抜き・神経衰弱(スタッフ) ② ハンカチ落とし ③ フルーツバスケット ④ 絵本よみ「おこる」 ⑤ もあこめカードを渡す		①新しいカード遊びに、子どもたちも集中して遊んでいた。その後、やりたい人で神経衰弱を行った。②こめっこ3歳以上の子どもたちと一緒に活動。同い年の子だけでなく、自然に年下の子にもハンカチを落とすなど、みんなで楽しむ意識が見られた。③初めての遊びで、ルールの説明の時から真剣に見ていた。どのグループのフルーツを呼ぼうか座っている人を見ながら考えたり、表現する時はみんなが見ているかどうか確認したりと子どもたち自身の工夫が見られた。④怒ったことがあるかどうか聞いてみると、あると答える子と、ないと答える子に分かれた。久保沢から、「時には怒ってもいい」と伝えると、子どもたちは何かを考えているような様子だった。
15:50	もっこめっこ用カードの写真撮影		今回は新規のもあこめ参加者がいなかったため、撮影なし。

# 2019年度 第4回こめっこ報告

日時:2019年6月1日(土)13:30~16:10

場所:大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

特別会議室、大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

## 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	もあこめの子どもたちと一緒に、神経衰弱やお絵かきをして遊ぶ子が多かった。
13:30	第一部 (保護者と子ども共に活動)	あいさつ	物井、横田で進化した。6月になったことと、今日も楽しく遊ぼうねと伝えた。	
		手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	おなまえよびぱんぱんは短く、数回行うためにこどもたちも覚えやすい。みんな一緒になってやっていた。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	小さい子たちが多く、こちらを見て真似をしながら、楽しそうに一緒に体を動かしていた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	2人該当者がいた。1人は初めての参加で恥ずかしげではあったが嬉しそうな顔でじっとこちらを見ていた。
		手話表現遊び	こめっこどうぶつ体操	横田と黒木が前に立って、表現した。2回目の子も、初めて見る子も一緒に真似をしながら大きく体を使って体操した。
		絵本よみ	「どうぶつしんちょうそくてい」	動物たちがたくさん出ているのをみて、嬉しそうに見ていた子が多かった。次はだれかな?に声や手話で応える子たちもいて関心を持って楽しそうにみていた。
	0 〜 2 歳児	なまえよび	人数が多かったが、全員行う。保護者の方も一緒に自分の子どもだけでなく、他の子どもにも笑顔を向けて呼んだり、みんなで一緒にわらったりして楽しく行った。	
		絵本読み 「どうぶつしん ちょうそくてい」	絵を見せながら、子どもたちの興味、ペースに合わせて手話を表現した。絵の方に興味をもつ子が多かったが、物井をじっとみて待っている子もいた。	
14:10	3 歳 以上	じゃんけん あそび	スタッフ1人と子どもたちでじゃんけんをする。勝った人とあいこの人は立ったまま、負けた人は座るというルールを理解して遊んでいた。途中から参加した子どももじゃんけんをしていることと、ルールを説明したらすぐに理解して、遊びに参加していた。初めて参加した子どもだんだんと積極的に参加してくれるようになった。	
休憩				
14:20	第二部	手話学習	手話ろうタイム10!	「パーでおはなしをしよう!編」 キーワード:うさぎ、赤ちゃん、ちいさい、かわいい、なでる、 ずーっと、汗、のどが乾く、休憩、お水、
		早瀬憲太郎先生の講演会	「きこえない若者たちへの学習支援を通して伝えたいこと」をテーマに、実践を通して保護者に伝えたいことや、教育の場で生かせるヒントなどについてお話していただいた。	
	こども活動	・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3歳以上は中会議室3で活動 ① 神経衰弱(やさい) ② ころころドッジ ③ だるまさんがころんだ ④ 絵本よみ「みんなでんしゃ」 ⑤ こめっこカードを渡す		①同じ絵カードの場所が分かたら嬉しそうな顔をする子、絵カードを通してスタッフとやりとりをする子などがいた。②ルールを知っている子は教えてくれたり、遊びながらルールを理解していく子がいたり、当たったけど当たってない!という子など、いろんな反応があった。③もあこめの子どもと一緒に遊んだ。はじめは、お兄ちゃんお姉ちゃんに圧倒されていたが、遊ぶにつれて一緒に遊ぶことができるようになっていた。④6集中して見ていた。
16:10	こめっこカード用の写真撮影			新規家族3組の写真を撮影。
16:10	終了			

## 2019年度 第4回こめっこ報告

### ○もっこめっこ(もあこめ)活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	こめっこのみんなと一緒に活動。 暑いからか、静かに遊べる神経衰弱やお絵かきに子どもたちが集まっていた。
13:30	どうぶつバスケット	各グループの動物を説明すると、「こめっこどうぶつ体操にいる動物！」と子どもたちが伝えてくれた。こめっこどうぶつ体操に出てくる動物を覚えている証拠であり、すごいと思った。	
第 一 部 14:10	絵本よみ	「せんたくかあちゃん」	今回は、「次はどんな場面になるかな？」とやりとりをしながら、絵本よみを行った。 せんたくかあちゃんの子どもたちや靴、傘、それからかみなりさまを洗濯する場面では、手話表現と物語の展開の両方で笑っていた。黒い雲がまたせんたくかあちゃんに近寄ってきた場面では、「他のかみなりさまが落ちて来ると思う」と答える子が多かった。
休憩			
14:20 第 二 部	・中会議室3→大会議室1で活動 ① 引き相撲 ② 震源地ゲーム ③ ころころドッジ ④ だるまさんがころんだ ⑤ 絵本よみ「999ひきのきょうだい」 ⑥ もあこめカードを渡す		①ルールを理解するのに少し時間がかかったが、活動しながらルールを理解し、徐々に楽しんで遊んでいた。引くだけでなく、押す、引くふりを入れるなどを伝えると、少しずつできるようになった。②手を叩く、からだを左右に揺らすなどの動きが多かった。③こめっこがやっているのを見て、やりたいと言ってきたので、短い時間だったが、楽しんで遊んでいた。④こめっこの子どもたちと一緒に活動。「いやだ」と言う子がいつつも、遊び始めるとのめりこんでいった。⑤「かえるもっと大きくなる」「なが～い」「へびに食べられると思う！」など絵本を見ながら、子どもたち自身が考えていることを伝えてくれた。
16:10	もっこめっこ用カードの写真撮影		今回は新規のもあこめ参加者がいなかったため、撮影なし。

## 2019 年度 第 5 回こめっこ報告

日時: 2019 年6月 15日(土) 13:30~16:10

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

### ○こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	1つの遊びに集中するのではなく、それぞれの遊びに区切りをつけて遊ぶ子が多かった。年齢に関係なく一緒になって楽しんで遊んでいた。
13:30		あいさつ	久保沢、横田で進化した。年長の子が、「どうして今日はもあこめと一緒に？」と聞いてきた。こめっこ2周年のお祝いと一緒にを行うために、「後で、理由が分かるよ！」と伝えた。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	スタッフを呼び、最後に「そら」を呼んだ。子どもたちも久しぶりの「そら」に対して興味を示していた。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	「そら」と一緒に表現する。「芽が出て、芽が出て・・・」の部分は子どもたちのお気に入りのようで、久保沢、横田よりも先に表現をした。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	「こめっこ」が2歳になったことをもあこめのみなどと「そら」も一緒にお祝いをした。
		絵本よみ	「ねずみくんのチョコキ」	前の真ん中に座ってじっと見る子は他の子が前に出てくると、静かに手でどいてとやっていた。話者の手話を見てそばにいるスタッフに手話をまねて見せてくれた子もいた。
	0 〜 2 歳児	なまえよび	まわりに興味を持って動き回る子もいたが、ご家族も一緒に笑顔で行なった。	
		紙芝居「ごろん」	紙芝居に出てくる動物たちの手話表現を保護者のみなさんが見ながら笑顔で手を動かしていた。	
14:20	3 歳 以上	手話表現遊び	こめっこどうぶつたいそう	いっしょになって楽しく表現する子もいれば、初めてなので、じっと見ている子など反応はまちまちだったが集中していた。
		スタッフクイズ (いくみ)	こめっこスタッフいくみのクイズをした。お母さんに相談する子、友達同士で相談する子がいた。また、カードが欲しくて、正解を伝えた後に移動しようとする子もいた。	
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10!	「㊦(1)を使っておはなしをしよう! 編」 キーワード: 鬼ごっこ、遊ぶ、顔、赤(い)、体温計、明日、生駒、行く、下がり眉、何(どうしたの)、ケンカ
		小堀真理子氏 レクチャー	アメリカの大学でスポーツに励むデフ(ろう)の学生たちとかかわってきた経験から、アメリカのデフアスリートの様子や、小堀さん自身の思いなどをお話してくださった。	
	こども活動	・0~2 歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3 歳以上は中会議室3で活動 ① 神経衰弱(やさい) ② 新聞紙棒投げゲーム ③ カードを増やせ!(じゃんけん) ④ 絵本よみ「いただきバス」 ⑤ こめっこカードを渡す		①カードをめくる行為を楽しむ子、自分の近くにあるカードの絵柄を覚えようとする子など、それぞれの遊び方で楽しんでいった。②投げる順番を守ってねと伝えると、自然に順番を守るようになった。投げた棒がイスに当たった友達を見て悔しがっている子もいた。③一度負けた相手とはじゃんけんをしないなど自分なりに工夫してカードを増やそうとしていた。④ねずみたちがバスをこちょこちょする場面では、友達同士でこちょこちょしたりして絵本を楽しんでいた。
15:50		こめっこカード用の写真撮影		今回は撮影するご家族はいなかった。
16:00				終了

## 2019年度 第5回こめっこ報告

### ○もっここめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	こめっこのみんなと一緒に活動。 1つの遊びに集中するのではなく、それぞれの遊びに区切りをつけて遊ぶ子が多かった。
13:30	あいさつから、「こめっこ」2歳のお祝い(おたんじょうびぱんぱん)まではこめっこと一緒に活動。 その後、中会議室3で活動。		
第 一 部	乗り物バスケット	子どもたちからどんな乗り物カードを使って遊びたいかを聞き、バス、救急車、船の3グループに分かれて活動した。	
	絵本よみ	「あめのひのえんそく」	1人の子が、ページをめくったり、久保沢の手話表現を真似したりしながら集中して絵本を見ていた。めくっていくと、絵本の右上に虹がかかる仕掛けになっているため、虹がかかったときに子どもたちから「虹！」と興奮した様子で教えてくれた。
	質問タイム	学校の様子をきこう	ひとりひとりに「クラスは何人いるかな?」「きこえないお友だちはいるかな?」など、学校の様子について質問した。どの子も言いたいことがたくさんあり、積極的に発言していた。
14:20	休 憩		
14:30	第 二 部	① ばば抜き(乗り物、くだもの) ② 新聞紙棒投げゲーム ③ カードを増やせ!(じゃんけん) ④ 絵本よみ「おばけびょうきになる」 ⑤ もあこめカードを渡す	①ルールをきちんと理解してばば抜きをしていた。最後にどんなカードがあったかな?と絵カードを見ながらやり取りを行った。②新聞紙の棒をイスめがけて投げるゲームをした。遠いとなかなか当てることができなかったので、少しずつ距離を短くしながら、楽しく棒を投げて遊んでいた。その中で、人がイスの近くにいるときは投げない。などルールを守って遊んでいた。③こめっこの子どもたちと一緒に活動。どんどんカードを増やす子、年下のこどもとも楽しくじゃんけんをする子などそれぞれの楽しみ方で遊んでいた。④第一部の時とは別の子がめくる担当してくれた。おばけのお腹を切る場面では、痛そうな顔をして見ている子がいた。また、おばけのお腹の中で時計のベルが鳴る場面の後に理由を説明したら、「なるほど!」と気が付いたようで笑い出す子もいた。
15:50	もっここめっこ用カードの写真撮影		今回は撮影するもあこめメンバーはいなかった。

## 2019 年度 第6回こめっこ報告

日時: 2019 年7月6日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

### 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	もあこめのみさんと神経衰弱やお絵かきをして楽しんでいた。
13:30		あいさつ	横田、吉本で進化した。物井がおやすみであることを伝え、今日も元気に遊ぼう！と伝えた。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	スタッフを順番に呼んでいった。子どもたちも自然と手が動き、スタッフを呼んでくれた。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	初めて参加した子も、真似をしながら表現してくれた。慣れている子は、自信たっぷりに堂々と表現していた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	今日はいないから、次回やろうね。と伝えた。
		絵本よみ	「わにわにのおふろ」	4歳児の子は、絵本を見ないで、手話だけをずっと見て内容を理解していた様子があった。
	0~2歳児	なまえよび	名前を呼ばれると元気に「はい」と答えてくれる子が多かった。	
		絵本「ぴよーん」	自分でとんだり、親に上げてもらったりして楽しそうに遊びながら進めた。	
		手話表現遊び とんとんとんとん 「梅雨バージョン」	保護者も子どもと一緒に手話を表現しながら遊んでいた。1回では子どもたちの気がすまず、2回繰り返した。	
14:20	3歳以上	スタッフクイズ (ごり)	子どもたちが自分で正解を考えて移動し、選んだ回答の理由を説明する子もいた。初参加の子も、楽しそうに参加していた。	
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10!	「👏(1)を使っておはなしをしよう! 編 Part2」 キーワード: 押す、不思議、グサグサ、傷つく、小降り、ぼちぼち、ディズニーランド、思いつく、プロペラ
		スタッフあかりのお母さんのミニレクチャー	こめっこを見学して感じたこと、きこえない娘を育てた自身の経験、思いについてお話ししてください。	
	こども活動	・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3歳以上は中会議室3で活動 ① 神経衰弱(スポーツ) ② 新聞紙キャッチ ③ たなばたじゃんけん ④ 絵本よみ「たなばたさま」 ⑤ こめっこカードを渡す	①カードに書いてあるスポーツを手話や身振りで子どもたちが表現しながら遊んでいた。②ルールをしっかりと理解して、遊んでいた。ボールをキャッチするための工夫を自分で考えてスタッフに伝えてくれる子もいた。③もあこめと一緒に活動。負けても、一緒に遊べるのが楽しいからか、笑顔で交代する様子も見られた。④最後まで集中して見ていた。願い事を聞くと、ピアノを上手に弾きたいなど出来るようになりたいことを伝えてくれた。	
15:50		こめっこカード用の写真撮影	新規家族3組を撮影。	
16:00			終了	

## 2019 年度 第6回こめっこ報告

### ○もっここめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	こめっこのみんなと一緒に活動。 暑いからか、どんじゃんけんより、神経衰弱やお絵かきで落ち着いて遊ぶ子が多かった。
13:30	あいさつから、「おたんじょうびばんぱん」まではこめっこと一緒に活動。その後、中会議室3で活動。		
第 一 部	いろいろバスケット	「きょうだいがいる・いない」「水筒を持っている」「朝はごはん or パン」の3種類をテーマにして、行った。できるだけみんなが移動するようなテーマを表現する子、狙いのイスに座っている子が移動するテーマを表現する子など、それぞれが工夫をしていた。	
	絵本よみ	「ねずみのかいすいよく」	ねずみのお父さんが1人離れた岩に座っているときに、子どもたちの方から、「波で流されちゃう！」「周りが海になるよ」と積極的に発言をしてくれた。やりとりをしながら絵本を読むことが増えてきた。
	質問タイム	たなばたについて	たなばたについて質問をした。どんな日？と聞くと、短冊に願いを書いて、笹に飾る！と伝えてくれた。由来については、第2部の絵本よみがあるから、楽しみにしててと伝えた。
	14:20	休 憩	
14:30	第 二 部	① ばば抜き(赤いもの) ② しゃがみ相撲、新聞紙キャッチ ③ たなばたじゃんけん ④ 絵本よみ「たなばたさま」 ⑤ もあこめカードを渡す	①初めに、カードを並べて、1枚ばばにする必要があるから、みんなで話して決めて。と伝えた。「唐辛子は辛いものだから嫌い」というような理由をつけてババを選ぶことができた。②しゃがんだまま相撲をする。スタッフと一緒にやりたい子が多く、スタッフ対子どもという流れになった。その後、時間があつたので新聞紙キャッチをする。落とさないような持ち方を工夫したりしていた。③こめっこと一緒に活動。みんな楽しそうにじゃんけんをしており、自分が代表になって座っている時、目の前の子と話をして交代しないように時間を稼ぐ子もいた。④集中して見てくれた。その後、願い事について聞くと、勉強や掃除などをもっと頑張りたいという願いが多かった。
15:50		もっここめっこ用カードの写真撮影	新規の子ども1人を撮影

## 2019 年度 第7回こめっこ報告

日時: 2019 年7月20日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

### 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考	
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	どんじゃんけんに子どもたちがいなかったため、スタッフで遊んでいると子どもたちが集まってきた。0-2 歳はお絵かきに夢中になって楽しんでいた。	
13:30		あいさつ	物井、吉本で進行した。夏休みに入ったね。私たちは勉強、仕事があるよ、うらやましいな！夏休みを楽しく過ごしてねと、二人で楽しくやりとりをした。		
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	物井と吉本でスタッフの名前を呼ぶ。手話ネームを見て、どこにいるか探したり、示された手話ネームをまねたりしていた。	
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	楽しくやる子、一緒にやりたくて一所懸命みて動いている子がいた。	
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	この日新規参加の乳児の誕生日。母に抱かれて寝ていたが、みんなで祝う。物井が順番を間違えてしまう、みんなが笑ってもう一度一緒にやってくれた。子どもだけでなく、保護者も一緒に楽しく表現してくれた。	
		絵本よみ	「おめんです」	おめんをかぶっているのはだれ？と聞くとみんな思い思いに伝えてくる。長く通っている子で年少になった子たちは、きちんと座ってみていた。初めて参加した子、幼児たちは前に出てきて絵を指してきた。ためきさんが選んだお面は？にまた前に出てきてたくさんの中から1~2つのお面を指す。	
		0~2 歳児	なまえよび	保護者から離れて探索に行く子たちが数人いたので、保護者と一緒にいる子からなまえよびを行い、探索から戻ってきたときに都度なまえよびを行なった。ぱんぱん、と手をたたく、来てるかな？の手話表現は子どもたちにわかりやすいようで全部の表出はしなくても、その二つは行う子が多い。	
			えほんよみ 「おめんです」	全体で読んだ絵本を、広げる。すると探索していた子たちが戻ってきて、絵本を指したり、めくったりする。その中でやりとりをおこなった。	
14:20	3 歳以上	グループクイズ	大きいグループから、テーマに合わせてグループを減らしていくクイズをした。ルールを理解して遊べた子、遊びながらルールを理解できた子など様々だったが、子どもたちは楽しくクイズを解いていた。		
休憩					
14:30	第二部	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10 !	「👂(2)を使っておはなしをしよう！編」 キーワード: 鼻水、病院、明後日、2 日間、旅行、ホテル、しゃぶしゃぶ、すきやき、天ぷら、すべる、折れる、2 カ月
		保護者交流会	こめっこを終了したママたちからの報告と質疑応答		「もっとこめっこ」に通っているママ達から、小学校に通っている子どもの様子などをお話して下さった。
		こども活動	・0~2 歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3 歳以上は中会議室3で活動 ① ばばぬき(赤いもの) ② 新聞紙輪投げ ③ ハンカチ落とし ④ 絵本よみ「すっぽんぼんのすけ」 ⑤ こめっこカードを渡す		①はじめてばば抜きをしたため、子どもたちもルールを理解しようと真剣に話をきいていた。②子どもたちそれぞれが自分で輪投げをつくることができた。また、水筒を狙って自分で距離を決めることもできた。③人数は少なかったが、スタッフと一緒に楽しく遊んでいた。全員が楽しめる様に、子ども同士でハンカチを落とす相手を選んでいった。④内容が面白かったのか、子どもたちはずっと笑いながら絵本を見ていた。
15:50		こめっこカード用の写真撮影		新規家族2組を撮影	
16:00				終了	

## 2019 年度 第7回こめっこ報告

### ○もっここめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	スタッフと一緒にどんじゃんけん遊ぶ子が多かった。 神経衰弱では、こめっこの子どもたちと一緒に楽しんだ子もいた。
13:30	いろいろバスケット	「きょうだいがいる・いない」「洋服の色」「朝はごはん or パン」の3種類をテーマにして、行った。自分から、洋服の色を複数色挙げるなど、自分で考えてテーマをつくる子もいた。	
第一部	絵本よみ	「にじいろのさかな」	1人が、ページをめくる手伝いをしてくれた。きらきらしたうろこが減っていく魚の様子を見て、「あと1枚」とつぶやく子、他の魚についているのを見て、「なんで？」と聞いてくるなど、内容を理解したいという気持ちが出ていたように思う。
	質問タイム	学校で楽しかったことは？	夏休みに入ったことを確認し、「宿題どれくらいある？」と聞くと、たくさんと答える子、枚数を答える子、少ないと答える子と宿題の量について、学校ごとに違いがあることを各々が知ることができたと思う。「1学期、楽しかったことは？」と聞くと、「算数」「プール」と答える子が多かった。
14:20	休憩		
14:30	第二部	① ばば抜き(たてもの) ② 新聞紙輪投げ ③ 絵本よみ「くまのコールテンくん」 ④ もあこめカードを渡す	①それぞれのグループが集中して遊んでいた。②輪投げをつくる所から始めた。1人2個までというルールを守って作り、自分の水筒を的にして遊ぶ。子ども同士で遊ぶグループ、スタッフも誘って一緒に遊ぶグループがあった。③久保沢から「絵本を読むよ」というと、「嫌！」と答えていた子が、絵本よみが始まると、気になり始め、その後興味を持って、イスに座って最後までじーっと絵本と手話を見るようになった。その他の子どもたちも、文章が長い絵本だったが、最後まで集中して見ていた。
15:50	もっここめっこ用カードの写真撮影		1人撮影した。

## 2019 年度 第8回こめっこ報告

日時: 2019 年 8 月 3 日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室5、こどものへや

### 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきに集まっていた。自分で自由に絵を描いたり、スタッフに「描いて」と要求する子もいた。
13:30		あいさつ	物井、吉本で進行した。暑いので、水分補給を忘れずに！と伝えた。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	物井と吉本でスタッフの名前を呼ぶ。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	初参加の子どもたちも自然と手が動き、楽しそうに表現していた。2歳になる子はじーっと物井と吉本の手話を見ていた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	2歳になる子をみんなでお祝いした。もあこめの子たちは、2歳になる子に向けて「おめでとう」と表した。
		絵本よみ	「ひつじぱん」	手話表現遊びの時はマットの後ろにいた子が、絵本が始まると自ら前に行き、絵本と手話をしっかりとみている。
	0.5 2歳児	なまえよび	保護者から離れて探索に行く子たちが数人いたので、保護者と一緒にいる子からなまえよびを行い、探索から戻ってきたときに都度なまえよびを行なった。ぱんぱん、と手をたたき、来てるかな？の手話表現は子どもたちにわかりやすいよう全部の表出はしなくても、その二つは行う子が多い。	
		えほんよみ 「おめんです」	全体で読んだ絵本を、広げる。すると探索していた子たちが戻ってきて、絵本を指したり、めくったりする。その中でやりとりをおこなった。	
14:20	3歳以上	グループクイズ	大きいグループから、テーマに合わせてグループを減らしていくクイズをした。初参加の子が多かったので、遠慮がちだったが、スタッフから積極的にコミュニケーションをとることで、次第に発言が増えた。	
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10!	「🗣️(2)を使っておはなしをしよう! 編 Part2」 キーワード: エスカレーター、乗る、上がる、下る、食べ物、カニ二番、井、電車、乗り換え、間違える、エレベーター、2階
		こめっこ参加のろうママによるミニレクチャー	こめっこに参加している、ろうママに家族のこと、こめっこに来る理由をお話し、保護者からの事前の質問に答えていただいた。	
	こども活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。</li> <li>・3歳以上は小会議室5と中会議室3で活動</li> <li>① 神経衰弱(建物)</li> <li>② 王様じゃんけん</li> <li>③ だるまさんがころんだ</li> <li>④ 絵本よみ「となりのためき」</li> <li>⑤ こめっこカードを渡す</li> </ul>	①はじめて参加の子どもも積極的にカードをめくるなど、楽しんでいった。②③人数は少なかったが、スタッフと一緒に楽しく遊んでいた。全員が楽しめる様に、子ども同士でハンカチを落とす相手を選んでいった。④内容が面白かったのか、子どもたちはずっと笑いながら絵本を見ていた。	
15:50		こめっこカード用の写真撮影	新規家族2組を撮影	
16:00			終了	

## 2019 年度 第8回こめっこ報告

### ○もっこめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	どんじゃんけんでは友達同士、スタッフとのじゃんけんを楽しんでいた。
13:30	あいさつから、おたんじょうびばんばんまではこめっこと一緒に活動。その後、中会議室3で活動。		
第 一 部  14:20	いろいろバスケット	「きょうだいがいる・いない」「好きな色」「半ズボン・長ズボン」などをテーマにして、行った。「サンダルの人！」など子ども自身で考えたテーマも出てくるようになった。	
	絵本よみ	「おばけのてんぷら」	1人が、ページをめくる手伝いをしてくれた。メガネがてんぷら粉に入った時、子どもたちから、「メガネが入った」と、にやっとしながら、教えてくれた。また、おばけが天ぷら粉に入った時は、「大丈夫かな？」と心配そうな顔をして見ている子もいた。
休憩			
14:30	① ばば抜き(スポーツ) ② 早歩きで鬼ごっこ ③ 側転 ④ だるまさんがころんだ ⑤ 絵本よみ 「さるのせんせいとへびのかんごふさん」 ⑥ もあこめカードを渡す		①子どもたちがそれぞれ、知っているスポーツの種類が増え、子どもからスポーツの説明をする時もあった。②子どもたちから、部屋でできる鬼ごっことして、「早歩きで鬼ごっこ」の提案があり、ルールを守って遊ぶことができた。③側転をやりたいという意見があり、側転をはじめる。みんなで話し合っ、部屋の端から端まで側転でいけるかどうかの遊びになった。④こめっこと一緒に活動。鬼役になった子どもたちは、こめっこの子どもたちには少し甘く、もあこめの仲間にはきびしくチェックしていた。⑤へびの看護婦さんが薬草を食べて、薬をつくる場面や、注射器の代わりになって患者さんを噛む場面では、「汚い」と嫌そうな顔をする子や、最後、物干し竿になるへびの看護婦さんを見て、「疲れないかな？」と気を使う子がいた。
15:50	もっこめっこ用カードの写真撮影		今回は撮影するもあこめメンバーはいなかった。

## 2019 年度 第9回こめっこ報告

日時: 2019 年 8 月 17 日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室2、こどものへや

### 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきを楽しんでいた。それぞれが好きなように顔を描いたり、ぐるぐると円を描いたりしていた。
13:30		あいさつ	物井、横田で進行した。お盆休みでお友だちは家でのおんびりしたり、旅行に行ったりしているのかもね。と話した。また、カメラマンが取材に来ていることも伝えた。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	物井と横田でスタッフの名前を呼ぶ。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	兄妹が前に出てきて一緒にこめっこぱんぱんを表現した。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	5歳になった子をみんなで祝う。祝われた子は恥ずかかっていたが、嬉しそうだった。
		絵本よみ	「ありとすいか」	内容を理解しようと手話と絵をじーっと見ている様子だった。終わった後に、スイカを食べたか食べてないかを子どもたちとやりとりした。
	0~2歳児		今回は、参加が少なかったため、3歳以上の活動に入って、手話つくろうを楽しんだ。	
14:20	3歳以上	手話つくろう	グーとグーで作れる手話を手話ぱんぱんのリズムで一緒に表現した後、「アンパンマン踊っている」といった手話文をスタッフが表現し、読み取る。絵を見ながら、どんなことをしているかな?と子どもたちとやりとりをしながら楽しむ。前に立って、「手話つくろう」を表現する子もいた。	
	手話表現遊び	こめっこどうぶつ たいそう (「こめっこ」オリジナル)	手話つくろうが早く終わったので、どうぶつたいそうをやる。体をめいっぱい使って表現してくれた。	
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10!	「夏休み編」 キーワード: 花火、猛暑、熱中症、麦茶、お盆、キャンプ、カブトムシ、クワガタ
第二部	若狭妙子氏 ミニレクチャー	若狭妙子氏に、軽度・中等度難聴者としての心の体験や子育てについてお話していただいた。		
	こども活動	・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3歳以上は中会議室3で活動 ① ばば抜き(たてもの) ② 新聞紙島(じゃんけん) ③ ボール落とし ④ 絵本よみ「たろうくんのじどうしゃ」 ⑤ こめっこカードを渡す		①どのカードを引こうかな?と楽しそうに遊んでいた。「もう一回!」と言う子もいて、2回ばば抜きをした。②勝ちたい気持ちが強く、後出しをする子もいたが、負けた時は新聞紙を半分に折るなどルールを理解して遊んでいた。③もあこめと一緒に活動。もあこめのお兄さんお姉さんに落とす子が多く、追いかけることが楽しそうだった。④自動車がどんどん変わっていく様子を見て、次はどんな車かな?と子どもたちと予想しながら絵本を進めた。
15:50	こめっこカード用の写真撮影		新規家族1組と久しぶりの参加家族1組を撮影	
16:00	終了			

## 2019 年度 第9回こめっこ報告

### ○もっこめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	神経衰弱とどんじゃんけんを時間で区切りながら遊んでいた。
13:30	あいさつから、おたんじょうびばんばんまではこめっこと一緒に活動。その後、中会議室3で活動。		
第 一 部	いろいろバスケット	「服の色」・「靴下を履いている・履いていない」「半ズボン・長ズボン」などをテーマにして、行った。「靴の色が〇〇」など子ども自身で考えたテーマも出てくるようになった。	
	絵本よみ	「なつのいちにち」	1人が、ページをめくる手伝いをしてくれた。前回、1人の子どもが久保沢の手話を模倣していたが、今回は、じーっと絵本と手話を見ていた。
14:20	休 憩		
14:30	第 二 部	① ばば抜き(スポーツ) ② ○×ゲーム ③ ボール落とし ④ 絵本よみ「ふたのたね」 ⑤ もあこめカードを渡す	①人数が少ないため、全員でばば抜きをする。なかなか揃わず、悔しそうな表情をしていたが、最後まで楽しく遊んでいた。②○×ゲームの説明をしたところで、こめっこと一緒に活動する時間になってしまった。子どもたちから「次のもあこめでこれやる！」と意見が出た。③こめっこと一緒に活動。全員が走れるように、ボールが回って来ない子やスタッフがいたら、その人にボールを置くなど、周りの様子を見て判断している面が見られた。④最後に、どんなたねが欲しい？と聞くと「ねこのたね」「魚のたね」「ぶどうのたね」など子どもたちがそれぞれ好きなものを答えてくれた。
15:50	もっこめっこ用カードの写真撮影		もあこめメンバー1人を撮影した。

## 2019 年度 第10回こめっこ報告

日時: 2019 年 9 月 7 日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

### 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきが人気のようで、それぞれが思い思いに絵を描いて遊んでいた。
13:30		あいさつ	物井、久保沢で進行した。もう9月になったね。と伝え、まだまだ暑いので水分補給をしてねと説明をした。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	物井と久保沢でスタッフの名前を呼ぶ。最後に「こめっこ」キャラクターの「そら」を呼ぶ。子どもたちは、久しぶりの「そら」の登場に嬉しそうだった。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	「そら」と一緒に表現する。 ぱんぱんと手を叩く時に、ジャンプをしながら手をたたくなど、 楽しくて仕方がない！という様子が見られた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	誕生日は誰？と聞くと、もあこめの男の子がすぐに手を挙げて「ぼく」と伝えてくれた。「おめでとう！」と拍手をすると、みんなも一緒に拍手をしてお祝いをすることができた。
		絵本よみ	「ぞうくんのさんぽ」	みんな集中して見てくれていた。4歳児が小さい手話でこっそり、最後に倒れることを教えてくれた。
		手話表現遊び	こめっこだうぶつたいそう (「こめっこ」オリジナル)	スタッフの動きをじーっと見て、どういう動きをしているか観察している子も見られた。最後の「大成功！」のポーズはみんな、ぱっちり決めることができた。
		0~2歳児	なまえよび	歩ける子は自由に動き回り、0~1歳児さんは保護者と一緒に座っていた。その場にいた子の名前を呼んだ。
	えほんよみ 「いろいろかくれんぼ」	歩き回る子に「のりものいろいろかくれんぼ」、赤ちゃんに「うみのいきものいろいろかくれんぼ」の絵本をよみを行った。		
14:20	3歳以上	手話つくり	パーとパーで作れる手話をいくつか挙げて、手話文で表現した。手話つくりのリズムに合わせて表現するのが好きな子が多かった。また、こちらからの問いかけにも反応し、「パパ、家で仕事している」と手話で答えてくれた子もいた。	
休憩				
14:30	保護者活	手話学習	手話ろうタイム 10!	「秋の訪れ編」 キーワード: 昼間(日中)、涼しい、梨狩り、台風、お月見、お団子
		牧原依里氏 ミニレクチャー	牧原依里氏から、生い立ち、ろう映像作家としての活動についてお話していただいた。	
	子ども活動	・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3歳以上は中会議室3で活動 ① ばば抜き(だいどころ) ② 新聞紙島(じゃんけん) ③ ボール落とし ④ 絵本よみ 「ノラネコぐんだんぱんこうじょう」 ⑤ こめっこカードを渡す		①遊びながら、ルールを覚えていった。集中して遊んでおり、2回目は神経衰弱をするグループもあった。②勝ちたい気持ちが強く、後出しをする子もいたが、負けた時は新聞紙を半分に折るなどルールを理解して遊んでいた。③もあこめと一緒に活動。もあこめのお兄さんお姉さんに落とす子が多く、追いかけることが楽しそうだった。④他の活動では常にスタッフに遊んでほしいという子が、絵本の時には座ってじっと手話と絵を見ている様子が見られた。
15:50		こめっこカード用の写真撮影		新規家族1組を撮影
16:00				終了

## 2019 年度 第10回こめっこ報告

### ○もっこめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	神経衰弱とどんじゃんけんを時間で区切りながら遊んでいた。
13:30	あいさつから、おたんじょうびばんばんまではこめっこと一緒に活動。その後、中会議室3で活動。		
第 一 部  14:20	いろいろバスケット	「時計やスマホを持っている、持っていない」「補聴器ある・ない」「半ズボン・長ズボン」などをテーマにして、行った。3～4種類のテーマを伝えるなど、子どもたちでルールを追加していった。	
	絵本よみ	「となりのためき」	今回は、吉本が担当した。ページをめくるお手伝いはせず、イスに座ってじっと手話表現を見ていた。
休憩			
14:30	第 二 部	① ばば抜き(たてもの) ② じゃんけんポイポイ ③ ボール落とし ④ 絵本よみ「すてきなさんにんぐみ」 ⑤ もあこめカードを渡す	①ばば抜きをしたあとに神経衰弱をするグループもあり、カード遊びの時間も楽しんでいる様子だった。②友達同士よりも今回はスタッフと勝負するのが面白い、楽しいという感じだった。③こめっこと一緒に活動。自分にボールが回って来なくても辛抱強く待てるようになった子がいた。その分、自分にボールが落とされた時、嬉しそうに誰に落とそうか考えていた。④ページをめくりたい子が3人いて、絵本の横に並んで座っていた。次第にページをめくることを忘れて手話を見ることに集中し始めた。
15:50	もっこめっこ用カードの写真撮影		今回は撮影するもあこめメンバーはいなかった。

## 2019 年度 第11回こめっこ報告

日時: 2019 年 9 月 28 日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

### 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	年長児がスタッフとどんじゃんけんですずっと遊んでいた。幼稚部前の小さい子たちはスタッフと一緒に絵描きを楽しんだ。
13:30		あいさつ	久保沢・吉本で進行した。男と男のスタッフで珍しいね！と話した。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全 体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	久保沢と吉本でスタッフを呼ぶ。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	「芽が出て芽が出て」の部分は子どもたちのお気に入りのようで、それまでは小さい手話で表現していた子が、「芽が出て…」の部分では、大きく表現していた。
		手話表現遊び	こめっこどうぶつたいそう	スタッフの動きを真似して、動物になりきったように表現していた。特に、ネコの時に顔が怒ったような顔になるのも子どもたちは自然と表現していた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	9 月生まれのお友だちがいないため、今日は無し。次は 10 月になるから、10 月のお友だちをお祝いしようね。と伝えた
		絵本よみ	「サンドイッチサンドイッチ」	サンドイッチを食べたいといった様子で絵本を見ていた。サンドイッチを食べる真似をした子が、とてもおいしそう顔を表現していた。
		0 〜 2	なまえよび えほんよみ	0 歳児と2歳児の参加。ほぼ1対1でそれぞれになまえよびをする。2歳児はいろいろな絵本を持ち出して、スタッフに読んでもらいながら遊ぶ。00歳児はこちらからのかかわりに声をだす、笑う、手を動かす、体を動かすなどよく反応していた。
14:20	3 歳 以上	落ちた落ちた	〇〇が落ちてきたらどうする？と子どもたちと一緒に落ちてきたものに対する表現を考えながら遊んだ。はじめはスタッフと一緒に前に立って、「落ちた落ちた」をしていたが、慣れてくると1人で前に立ち、スタッフが表した動作に対して〇か×かを伝えることができた。	
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10 !	「〇〇の秋編」 キーワード: 栗、ぶどう、さつまいも、色、～から～になる、ラグビー、ワールドカップ、選手
		保護者交流会	異年齢グループで自由に話した。グループで話した内容をそれぞれ代表して、学校や施設によって違いがあることを知った、ろう祖母の参加者から昔のろう教育の様子を聞いて知ったことなど報告された。	
	こども活動	・0~2 歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3 歳以上は中会議室3で活動 ① ばば抜き(乗り物) ② オセロゲーム ③ だるまさんがころんだ ④ 絵本よみ「かばくん」 ⑤ こめっこカードを渡す		①ペアが揃うと「やったー」と嬉しそうにしていた。1つペアが作れると次も！となり張り切って遊んでいた。②めくって楽しむゲームをした。みんなでいっしょにめくったり、チームに分かれてめくったりして遊んだ。③もあこめと一緒に活動。動きを止めるのが難しく、すぐに終わってしまう子もいたが鬼に対して、動いた子を指さして教えるときもあった。④かばくんが寝ている場面で、寝たふりをする子とその子を起こそうとする子がいて、子ども同士のやりとりが微笑ましかった。
15:50		こめっこカード用の写真撮影		新規家族1組を撮影
16:00				終了

## 2019 年度 第11回こめっこ報告

### ○もっこめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	どんじゃんけんではスタッフと一緒に遊んで盛り上がっていた。
13:30	あいさつから、「おたんじょうびばんぱん」まではこめっこと一緒に活動。その後、中会議室3で活動。		
第 一 部  14:20	いろいろバスケット	「補聴器がある、ない」「人工内耳している、していない」「服の色」「靴の色」でいろいろバスケットをした。子どもたちが、テーマを考えて遊ぶことができた。	
	絵本よみ	「三びきのやぎのがらがらどん」	見たことがない絵本だったのか、子どもたちはいつも以上に集中して絵本を見て、久保沢の手話も見ていた。
休 憩			
14:30	こどものへやで活動後、中鍵室に戻る ① ばば抜き(だいどころ) ② しっぽにタッチ ③ ボール落とし ④ だるまさんがころんだ ⑤ 絵本よみ「こんもりくん」 ⑥ もあこめカードを渡す		①繰り返し遊んでいるが飽きる子はおらず、楽しそうにカードを引いて勝ったり負けたりを楽しんでいた。②鬼が後ろの人をタッチできないように前にいる人が一生けんめい動いて守っている様子が見られた。③単純に落として走っての繰り返しではなく、落としたふりをするなど、遊びの質が高まっている様子があった。④こめっこと一緒に活動した。少しでも動いた子はダメ!ととても厳しい鬼が多かったが、それも楽しんでいたよう。⑤こんもりした髪の毛の中で遊んでいる様子を見て、不思議そうな顔をしている子が多かった。
15:50	もっこめっこ用カードの写真撮影		今回は撮影するもあこめメンバーはいなかった。

# 2019年度 第12回こめっこ報告

日時:2019年10月5日(土)13:30~16:00

場所:大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

## 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきをして遊んでいた。自分の好きなキャラクターなどを描きながら、スタッフとの交流を楽しんでいた。
13:30		あいさつ	横田、吉本で進化した。今日も元気に遊ぼうねと伝え、手話表現遊びに入った。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	物井と吉本でスタッフの名前を呼ぶ。2歳児が父の膝に座りながら「誰が来てるかな?」と楽しそうに表現していた。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	スタッフが立ってと言うと、4歳の子がすぐに立ち、一番前に出てきて堂々と表現した。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	こめっこスタッフの吉本をみんなでお祝いした。子どもたちも吉本に向かって表現し、お祝いの気持ちを表現していた。
		絵本よみ	「にんじんとごぼうとだいこん」	子どもたちは、絵本が進めば進むほど、食い入るように絵本に近づいてきた。手話表現もじーっと見ており、内容を理解しているように見受けられた。
	0~2歳児	なまえよび	名前よびの時間のときは2家族。1家族は初参加であり、乳幼児ときこえるきょうだいも一緒であった。きこえるきょうだいは物井の手話をじっとみながら通訳の声をきいてうなずいていた。もう1家族の子はなまえよびとわかって自分の名前シールを見せてくれた。	
		えほんよみ 「どうぶつのおめん」	どうぶつの手話を使いながら楽しくおこなった。ハロウィンに合わせてかぼちゃのジャックオーランタンを見せて、手話を示す。みんなで楽しく表出した。	
14:20	3歳以上	落ちた落ちた	〇〇が落ちてきたらどうする?と子どもたちと一緒に落ちてきたものに対する表現を考えながら遊んだ。表現を考えるのを楽しんでいた子が、いろんな表現を考えてスタッフに伝えてくれた。	
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10!	「〇〇の秋編 Part2」 キーワード:さんま、新鮮、もみじ、トンネル、ダンス、披露、応援
		保護者交流会		未就学児の保護者グループでは、難聴がわかった時の体験や、人工内耳や進路について等、今後の見通しについてが話題になった。幼稚部以上の保護者グループは、実際に小学生になった子の保護者達から、ろう学校と地域の小学校での違いを聞いたり、それぞれの体験を情報交換した。
	子ども活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。</li> <li>・3歳以上は中会議室3で活動</li> <li>① カードを探そう!</li> <li>② ばば抜き(秋の風物詩)</li> <li>③ オセロゲーム</li> <li>④ ボール落とし</li> <li>⑤ 絵本よみ「せんろはつづく」</li> <li>⑥ こめっこカードを渡す</li> </ul>		①会議室中に貼ってあるカードをめくりながら、同じ絵カードを探す。自分でめくったり、スタッフにお願いしたりして子どもたちも楽しくカードを探していた。②その後、自分が集めたカードでばば抜きをした。繰り返し遊んでいるためルールもしっかりと覚え、集中して遊んでいた。③誰がめくるのが一番早かったか競うゲームをした。どの子も負けないぞとやる気に満ちた表情でめくっていた。④もあこめと一緒に活動。おにいさんおねえさんと一緒に遊ぶことも楽しんでいた。⑤非常に集中して絵本と手話を見ていた。
15:50		こめっこカード用の写真撮影		新規家族1組を撮影
16:00				終了

## 2019 年度 第12回こめっこ報告

### ○もっここめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	どんじゃんけん→お絵かき→神経衰弱と順番に楽しんでいた。 お絵かきでは、スタッフの似顔絵を描いていた。
13:30	あいさつから、絵本よみまではこめっこと一緒に活動。その後、中会議室3で活動。		
第 一 部  14:20	絵本よみ	「にんじんとごぼうとだい こん」	こめっこと一緒に見る。1人は内容知ってる！と言い、「にんじん、ごぼう、だいこんがお風呂に入る絵本」と教えてくれた。
	いろいろバスケット	「朝、食べたもの」「こめっこに来る方法」「靴の色」「ズボンの色」でいろいろバスケットをした。テーマの中から複数選んだり、友達をピンポイントで狙うためにテーマを工夫したりする子もいた。	
休憩			
14:30	こどものへやで活動後、中鍵室に戻る ① 新聞紙ボールを作って投げよう ② ばば抜き(たてもの) ③ 新聞紙島(じゃんけん) ④ ボール落とし ⑤ 絵本よみ「キャベツくん」 ⑥ もあこめカードを渡す		①新聞紙を丸めて投げる遊びをスタッフ対子どもたちで投げ合った。②全員でばば抜きをする。カードを引くことが楽しかったようで、なかなか揃わなくても楽しく遊んでいた。③友達同士での1対1のじゃんけんを楽しんでいた。④こめっこと一緒に活動。全員が追いかけるように、落とされていない友達のところにボールを落とすなど、気遣いがみられた。⑤ゴリラの体がキャベツになったり、タヌキのお腹がキャベツになったり面白い内容だったため、子どもたちも終始笑いながら、見ていた。
15:50	もっここめっこ用カードの写真撮影		新規の子ども1人を撮影。

# 2019年度 第13回こめっこ報告

日時:2019年10月19日(土)13:30~16:00

場所:大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

## 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきをして遊んでいた。自分の好きなキャラクターなどを描きながら、スタッフとの交流を楽しんでいた。
13:30		あいさつ	物井、吉本で進化した。今日も元気に遊ぼうねと伝え、手話表現遊びに入った。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	スタッフの名前を呼ぶ。4歳の子が、それぞれのスタッフの名前を手話で表現していた。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	スタッフの手話を真似しながら小さく表現していたが、最後の決めポーズだけ大きく表現して決めていた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	10月誕生日の子がいなかったため、やらなかった。次回は11月なので、11月生まれのお友達をお祝いしようねと伝えた。
		絵本よみ	「おめんです2」	4歳の子は、お面をかぶっているのがだれか考えながら、絵本を見ていた。
	0~2歳児	なまえよび	自らは〜いと手を挙げるにはまだ小さい子が多いため、保護者とともに楽しく行う。呼ばれた後に、みんなで様子を見守りそれから保護者が子どもの手を取って挙げる。いったんは待つという雰囲気が良い。	
		えほんよみ 「おめんです2」	しかけ絵本なので、子どもたちはとても楽しそうに絵本をみたり、お面部分を動かしたりしていた。	
		手話表現遊び	とんとんとんとんハロウィンを行う。ハロウィンに関する手話単語をいれて楽しく行った。	
14:20	3歳以上	落ちた落ちた	〇〇が落ちてきたらどうする?と子どもたちと一緒に落ちてきたものに対する表現を考えながら遊んだ。前回の活動に参加した子が、積極的に表現を他の子やスタッフに教えてくれ、みんなで楽しく遊んでいた。	
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム10!	「手が顔に触れる手話で話そう」 キーワード:待つ、化粧、くさい、誰、ウソ、実は、すんまへん(大阪)
		阪本先生 ミニレクチャー	人工内耳やきこえについて保護者からの事前の質問に答えながらお話をしてくださった。	
	子ども活動	・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3歳以上は中会議室3で活動 ① カードを探そう! ② ばば抜き(くだもの) ③ じゃんけんバスケット ④ だるまさんがころんだ ⑤ 絵本よみ「しゃっくりがいこつ」 ⑥ こめっこカードを渡す	①友達が持っているカードのペアをみつけたら渡しに行くなど、子ども同士の関わりがみられた。②その後、自分が集めたカードでばば抜きをした。繰り返し遊んでいるためルールもしっかりと覚え、集中して遊んでいた。③負けても前に立ってみんなの注目を浴びることができるからか後出しをする子がいなかった。④もあこめと一緒に活動。お兄さんお姉さんの動きを見て真似をする様子も見られた。⑤息を止める場面では一緒に息を止めるなど、絵本の世界に入り込んで楽しんでいた。	
15:50		こめっこカード用の写真撮影	新規家族2組を撮影	
16:00			終了	

## 2019 年度 第13回こめっこ報告

### ○もっこめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	どんじゃんけんを中心にスタッフと楽しく活動をしていた
13:30	真似っこあそび	円形に座って、リーダーと同じ動きをする遊び。右と左で混乱する子もいたが、リーダーになった子は自分で考えて、難しい動きを取り入れるなどしていた。	
第 一 部  14:20	いろいろバスケット	「半袖か長そで」「こめっこに来る方法」「半ズボンか長ズボン」「靴下が膝まであるか、足首か」でいろいろバスケットをした。テーマの中から複数選んだり、友達をピンポイントで狙うためにテーマを工夫したりする子もいた。	
	絵本よみ	「しゃっくりかいこつ」	あごが外れたり、腕が外れたりする場面では、真似をして笑っていた。最後にしゃっくりを子どもたちに向けて移動させると、飲み込んでしゃっくりをする子、口をふさいで入らないようにする子などさまざまだった。
休 憩			
14:30	こどものへやで活動後、中会議室に戻る ① ばば抜き(電気製品) ② クモ鬼 ③ 色おに ④ だるまさんがころんだ ⑤ 絵本よみ「すみっこのおばけ」 ⑥ もあこめカードを渡す		①以前はなかなかペアが揃わないとすぐにやめてしまっていた子が、今回は、ペアが揃わなくても最後まであきらめずにやっていた。②動作が難しく、すぐに疲れる子が多かったが、終始楽しそうだった。③子どもから色おにをやりたいと伝えてくる。ルールも子どもが説明し、他の子もルールを理解して遊んでいた。④こめっこと一緒に活動。もあこめに対しては少しでも動いたらアウトだが、こめっこに対しては大きく動かなければセーフなど、子どもなりに考えて遊んでいた。⑤とても集中して絵本と手話表現を見てくれた。「他の人には見えない」という説明がある場面で、え？なんで？と不思議そうな顔をする子もいた。
15:50	もっこめっこ用カードの写真撮影		新規の子ども1人を撮影。

# 2019年度 第14回こめっこ報告

日時: 2019年11月2日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

## 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきをする子と、神経衰弱をする子に分かれて遊んでいた。それぞれスタッフとのかかわりを楽しんでいた。
13:30		あいさつ	物井、久保沢で進行した。まだ少し暑いから、水分補給してねと伝えた。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	物井、久保沢でスタッフを呼ぶ。子どもたちも一緒に表現してくれた。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	幼児たちはこちらをよく見ながら楽しく行った。もあこめの子も一緒にいたが恥ずかしいのか端の方にいながらもこちらをよく見て行っていた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	2歳になった子をみんなでお祝いした。ママも嬉しそうな顔をしていた。
		絵本よみ	「みんなうんち」	2歳の子が、ページをめくるたびに、驚いたような表情をしたり、指さしてラクダなどの動物の手話を表現したりしていた。
	0~2歳児	なまえよび	保護者も赤ちゃんと一緒に名前よびの動きに合わせて左右に体を動かして名前予備を行った。	
		えほんよみ 「たまごのあかちゃん」	自分で動ける子たちは絵本に寄ってきて絵本を指して、物井があらわす手話をまねたり、知っている子は自ら表出したりする。物井がたまごをコンコンとたたいてお話をする。絵本を子どもたちに差し出すとみんなもたまごをこんこん、とたたいた。人気のある絵本であり、とても楽しそうに反応する。	
14:20	3歳以上	仲間集め	ホワイトボードに「野菜」「動物」「のりもの」の3つのグループがあり、子どもたちが選んだカードを見て、そのカードが当てはまるグループに貼っていく遊び。それぞれ違うグループで分かりやすかったか、迷わないで貼る子が多かった。	
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10!	「手が頭に触れる手話で話そう」 キーワード: しまった、油、考える、思い出す、黒、意外
		保護者交流会	2グループに分かれて交流した。家庭でのコミュニケーション方法、とりわけ音声だけでも大丈夫と思う子にとっても、家の中では見て全部わかる手話があることが子どもの安心感に繋がるのではないかという意見が出た。また初参加のパパも、手話の勉強方法や子どもとの接し方について、他のパパと積極的に情報交換していた。	
	こども活動	・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3歳以上は中会議室3でもあこめと一緒に活動 ① かくれんぼ ② ばば抜き・神経衰弱(秋の風物詩) ③ じゃんけんバスケット ④ ボール落とし ⑤ 絵本よみ 「バナナじけん」「とんでもない」 ⑥ こめっこカードを渡す		
15:50		こめっこカード用の写真撮影	新規家族2組を撮影	
16:00	終了			

## 2019 年度 第14回こめっこ報告

### ○もっこめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	こめっこの子どもと一緒に お絵かきをして楽しんでいた。
おたんじょうびばんばんまではこめっこと一緒に活動。その後、中会議室で活動する。			
13:30  第 一 部  14:20	先生ごっこ	子どもが先生役になり、 スタッフが子ども役になる。 スタッフ同士でおしゃべりを していると、子どもから「お しゃべり(手話で)してはいけ ません」など、普段から見て いる先生の言動を真似ていた よう。その流れのまま、絵本 よみも子どもたちが読んだ	
	絵本よみ	「グリーンマントの ピーマンマン」	今回は、子どもが読み手にな る。手話表現や、単語の意味 が分からない箇所はスタッフが サポートした。読むのに夢中 になり、自分も絵本の方を向 いてしまうこともあったが、 最後まで読むことができた。
休 憩			
14:30  第 二 部	① かくれんぼ ② ばば抜き・神経衰弱(秋の 風物詩) ③ じゃんけんバスケット ④ ボール落とし ⑤ 絵本よみ 「バナナじけん」「とんでも ない」 ⑥ もあこめカードを渡す		今回は、こめっこともあこめ で一緒に活動した。①中会議 室の中で隠れるところを探し て、隠れていた。考えながら 楽しく遊んでいた。②ばば 抜きと神経衰弱に分かれて遊 ぶ。きちんとルールを理解し て、スタッフとの勝負を楽しん でいた。③前に立ってじゃん けんをしたくて、わざとイス に座らないなど、自分から考 えて、行動する子もいた。④ 同じ人に落とさないルールを 理解して、遊んでいた。⑤ それぞれが見たい絵本に行く 。いずれも集中して絵本と手 話を見てくれていた。
15:50	もっこめっこ用カードの写 真撮影		今回は、撮影をする子はい なかった。

## 2019 年度 第15回こめっこ報告

日時: 2019 年 11 月 16 日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

### 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきをする子と、神経衰弱をする子に分かれて遊んでいた。それぞれスタッフとのかかわりを楽しんでいた。
13:30		あいさつ	久保沢、吉本で進行した。寒くなってきたから、外に行くときは上着を着ること、手洗いをしようねと伝えた。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	久保沢、吉本でスタッフを呼ぶ。前に立って呼びたい子どもがたくさんいて、一緒になまえよびをした。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	幼児たちは特に「芽が出て～」の部分を楽しそうに表現し、もあこめの子たちも一緒に楽しく表現してくれた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	7歳と5歳になった子をみんなでお祝いした。2人とも恥ずかしそうにしていたが、みんなからお祝いを受けて嬉しそうだった。
		絵本よみ	「ぼくのくれよん」	4歳児が積極的に絵本を指さし、動物の名前を教えてくれた。
	0〜2歳児	なまえよび	保護者にまだ抱かれている0歳児、保護者から離れず一緒に座っている子、隣の3歳以上の活動に興味を持って動く子、仲間同士でたのしく関わっている中で、様子を見ながら進めた。保護者も一緒に楽しく行った。	
		えほんよみ 「ぼくのくれよん」 「のりものいろいろ かくれんぼ」	全体で使った絵本「ぼくのくれよん」を床の上に広げて、やりとりを行う。絵本を見ると近寄ってきて触ったり、絵本をじっとみたり、指差しをしたりする。「のりものいろいろかくれんぼ」では、のりものが大好きな男児がさっと寄ってきた。	
14:20	3歳以上	仲間集め	ホワイトボードに「空を飛ぶ生き物」「海の中にいる生き物」「植物」の3つのグループがあり、子どもたちが選んだカードを見て、そのカードが当てはまるグループに貼っていく遊び。特徴がはっきりと分かれていたので、迷わないで貼る子が多かった。	
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10!	「手が頭に触れる手話で話そう」 キーワード: しまった、油、考える、思い出す、黒、意外
		スタッフごりのお母さんのミニレクチャー	こめっこを見学して感じたこと、きこえない子どもを育てた自身の経験や思いを語り、今、子育て中の保護者に伝えたいことなどについてお話していただきました。	
	こども活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。</li> <li>・3歳以上は中会議室3で活動</li> <li>① カードを探そう</li> <li>② ばば抜き・神経衰弱(秋の風物詩)</li> <li>③ じゃんけんバスケット</li> <li>④ だるまさんがころんだ</li> <li>⑤ 絵本よみ「バナナじけん」</li> <li>⑥ こめっこカードを渡す</li> </ul>	今回は、こめっこともあこめで一緒に活動した。①中会議室の中で隠れられるところを探して、隠れていた。考えながら楽しく遊んでいた。②ばば抜きと神経衰弱に分かれて遊ぶ。きちんとルールを理解して、スタッフとの勝負を楽しんでいた。③前に立ってじゃんけんをしたくて、わざとイスに座らないなど、自分から考えて、行動する子もいた。④同じ人に落とさないルールを理解して、遊んでいた。⑤それぞれが見たい絵本に行く。いずれも集中して絵本と手話を見てくれていた。	
15:50		こめっこカード用の写真撮影		新規家族1組を撮影
16:00				終了

## 2019年度 第15回こめっこ報告

### ○もっここめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	こめっこの子どもと一緒に お絵かきをして楽しんでいた。
おたんじょうびばんばんまではこめっこと一緒に活動。その後、中会議室で活動する。			
13:30  第 一 部  14:20	真似っこ遊び	円形に座って、リーダーと同じ動きをする遊び。初めて参加した子は、リーダーになることを嫌がっていたが、他の子がリーダーをやり、自由に考えて動かしている様子を見て、楽しくなったのか最後は自分もやりたいと伝えてきた。	
	いろいろバスケット	積極的に鬼になりたい子同士がなかなか座らないこともあったが、鬼役も譲り合って決めていた。また、「こっち空いてるよ！」と教えてくれる子もいたりした。	
休 憩			
14:30  第 二 部	こどものへやで活動後、中会議室に戻る ① 好きな遊びをそれぞれ紹介 ② ばば抜き・神経衰弱(秋の風物詩) ③ だるまさんがころんだ ④ 絵本よみ「とんでもない」 ⑤ もあこめカードを渡す		① 子どもたちがそれぞれ自分の好きな遊びをみんなに紹介した。だるまさんがころんだ、しりとり、いろおになど様々な遊びが出た。 ② 一番にカードがなくなった子に対して、みんなで「おめでとう！」と祝うなど勝ち負けより、みんなで楽しんでいた。③
15:50	もっここめっこ用カードの写真撮影		今回は、撮影をする子はいなかった。

# 2019年度 第16回こめっこ報告

日時: 2019年12月7日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

## 〇こめっこ活動の流れ

時間		活動	内容	備考
13:00	受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきをする子と、神経衰弱をする子に分かれて遊んでいた。それぞれスタッフとのかかわりを楽しんでいた。
13:30		あいさつ	久保沢、物井で進行した。風邪が流行ってきたから手洗いで気を付けてねと伝えた。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	久保沢、物井でスタッフを呼ぶ。呼ばれたスタッフが隠れていたなら、子どもたちは探して見つけてくれた。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	初めて見た子が、じーっと吸収するように久保沢と物井の手話表現を見ていた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	7歳と9歳のきょうだいと、4歳になる子をみんなでお祝した。7歳と4歳の子は前で、9歳の子はママの隣に座っていた。3人とも、みんなの表現をじーっと見て、「おめでとう！」でっこりと笑ってくれた。
		絵本よみ	「もりのおふろ」	4歳児が動物に合わせて背中をゴシゴシ洗う動作を変えることを教えてくれた。
	0・2歳児	なまえよび	保護者と一緒に座っている子もいれば、隣の3歳以上の活動に興味を持って動く子もいる中で、様子を見ながら保護者も一緒に楽しく行った。	
	えほんよみ 「もりのおふろ」 「いちにいサンタ」	全体で使った絵本を広げて、やりとりを行う。2歳児が赤ちゃんゴリラをさして、これは自分、と自分の鼻をさす。周囲からママは？パパは？と聞かれしばらく考えて、時間が経ってから、大人ゴリラはママ、パパはわに、と教えてくれた。サンタのしかけ絵本では、子どもたちは興味を持ってサンタを動かしたり、マネをしたりした。		
	手話表現遊び	とんとんとんとんクリスマスを行う。サンタ、トナカイ、プレゼント、星の夜、など表現して、保護者も楽しく行った。子どもたちは前述の写真やイラストを見て喜んでいました。		
14:20	3歳以上	仲間集め	ホワイトボードに「卵を産む仲間」「赤ちゃんを産む仲間」「花が咲く植物」の3つのグループがあり、子どもたちが選んだカードを見て、そのカードが当てはまるグループに貼っていく遊び。サメの卵やイチヨウの花にみんな興味津々だった。	
休憩				
14:30	第二部	保護者活動	手話ろうタイム 10!	「同じ手の形で違う動きをする手話で話そう！」編 キーワード:会社、おもちゃ、お店、雪、相撲、横綱、手話、コミュニケーション、楽しい、遊ぶ
		保護者交流会	手話言語条例シンポジウムで物井が話した内容を話す。 (当事者としての話とフランス視察のミニ報告)	
		こども活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。</li> <li>・3歳以上は中会議室3で活動</li> <li>① じゃんけんバスケット</li> <li>② 新聞紙島(じゃんけん)</li> <li>③ 新聞紙を落とすな!</li> <li>④ カードを集めろ!(じゃんけん)</li> <li>⑤ 神経衰弱(黄色いもの)</li> <li>⑥ 絵本よみ「しゅくだい」</li> <li>⑦ こめっこカードを渡す</li> </ul>	①ルールを理解して遊んでいた。前に立ってじゃんけんをしたくて、座らない子もいた。②負けたら新聞紙を折っていく遊びをした。負けても、半分に折るのが楽しいのか、後出しもなく遊んでいた。③新聞紙をおなかに張り付けて落とさないように走る遊び。普段のこめっこでは、あまり走ることがないため楽しそうに走っていた。④積極的にあこめのお兄さんお姉さんとじゃんけんをする子や、同じこめっこのともだちとじゃんけんをする子など、様々だった。⑤考えてカードを選んでいる子もいた。⑥読み終わった後に、「パパママにハグしてね。」と伝えると、みんな恥ずかしそうにしつつも「分かった!」と反応してくれた。
15:50		こめっこカード用の写真撮影		新規家族1組を撮影
16:00				終了

## 2019 年度 第16回こめっこ報告

### ○もっここめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	こめっこの子どもと一緒に お絵かきをして楽しんでいた。
おたんじょうびぱんぱんまではこめっこと一緒に活動。その後、中会議室で活動する。			
13:30	真似っこ遊び	円形に座って、リーダーの立場になっ て同じ動きをする遊び。 子どもたちも慣れてきたので、ル ールを細かく設定して次回遊びたい と思う。	
14:20	いろいろバスケット	積極的に鬼になりたい子同士がな かなか座らないこともあったが、 鬼役も譲り合って決めていた。ま た、「こっち空いてるよ！」と教え てくれる子もいたりした。	
休憩			
14:30	こどものへやで活動後、中会議室に 戻る ① ばくだんゲーム(じゃんけん) ② オセロゲーム ③ カードを集めろ！(じゃんけん) ④ 絵本よみ「でんしゃえほん」 ⑤ 神経衰弱(黄色いもの) ⑥ もあこめカードを渡す		①複雑なルールをすぐに理解して、遊 び始めることができた。ボールを二 個持ったら負けだが、その役になり たくてわざとじゃんけんで負けよう とする子もいた。②白チームと黒チ ームに分かれてめくっていく。2回 行い、1回目は子ども同士で、2回 目は子ども対スタッフでやる。子ども たちが自然とスタッフがめくったも のをめぐりにいくというような工夫 で勝とうとしていた。③こめっこと 一緒に活動。カードがなくなったス タッフに対して、補充担当のスタッ フのところまで連れて行くなど、ル ールを理解して説明をしている様子 などが見られた。④最後にどんな電 車に乗りたいかと聞くと、寝台列車 「カシオペア」と伝えてきたり、絵 本に出てきた「ラーメン電車」に乗 りたいと伝えてきたりとそれぞれが 乗りたい電車を伝えてくれた。⑤短 い時間だったが、集中して順番を守 って遊んでいた。
15:50	もっここめっこ用カードの写 真撮影		今回は、撮影をする子はいな かった。

## 2019 年度 第17回こめっこ報告

日時: 2019 年 12 月 21 日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

### 〇こめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考	
13:00	受付 設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきを中心に、スタッフとかかわりながら遊んでいた。	
13:30	あいさつ	吉本、横田で進化した。風邪に気を付けて、元気に遊ぼう！と伝えた。		
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全 体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	吉本、横田でスタッフを呼ぶ。初めて見るスタッフの名前の時に、じーっとそのスタッフを見て覚えようとしている子もいた。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	手話表現を覚えたようで、子どもたちは上手に表現していた。
		手話表現遊び	クリスマスぱんぱん 「サンタさんの プレゼントぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	クリスマスぱんぱんを初めて披露した。1 回目は子どもたちもじっと見ている、2 回目に一緒に表現した。子どもたちもすぐに覚えて、プレゼントを開ける動作では、嬉しそうな表情を自然と表した。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	4 歳になる子をお祝いでお祝いした。お祝いをされた本人も一緒に表現して、自分を祝っていた。
		絵本よみ	「まどから★おくりもの」	2 歳児の一人が、動物が出てくるたびに、その動物の手話を表していた。
	0 〜 2 歳児	なまえよび	ひさしぶりに参加し、まだ慣れていない子がいたが、じっとこちらを見ていた。継続的に参加している子は自分が呼ばれるのがわかるかとじっと待ってしっかりと手を挙げた。	
	アンパンマン絵合わせ	アンパンマンのキャラクターたちの名前を手話で表示してやりとりを行った。		
	手話表現遊び	「とんとんとんクリスマス」を行う。サンタ、トナカイ、星の夜、プレゼントの手話を表しながら楽しく行った。		
14:20	3 歳 以 上	仲間はずれ	4つの絵のうち、1つだけ仲間じゃない絵を探すゲーム。今回は、野菜と果物、男の子(ヒーロー)と女の子(ヒーローじゃない)の二つをクイズにした。男の子と女の子はわかりやすかったようで、すぐに自信をもって仲間ではない絵のところへ移動していた。	
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10 !	手話ぱんぱんの解説 クリスマスぱんぱん「サンタさんのプレゼントぱんぱん」
		大阪府からのお話	大阪府から、来年度以降について、保護者に説明をしてくださった。	
	もあこめ、3 歳以上の活動について 久保沢から報告	もあこめの第一部、第二部の活動内容、こめっこ 3 歳以上が第二部でどんな活動をしているか、一人一人のエピソードを交えて報告をした。		
	こめっこ活動	・0~2 歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3 歳以上は中会議室3で活動 ① ばばぬき(黄色いもの) ② じゃんけんバスケット ③ だるまさんがころんだ ④ ボール落とし ⑤ 絵本よみ「うがいライオン」 ⑥ クリスマスぱんぱんの練習 ⑦ こめっこカードを渡す	①年少の 2 人がお互いに負けたくないという気持ちで楽しみながらも真剣に勝負をしていた。②途中であいこの人も移動するというルールに変えても、理解して遊ぶことができた。③初めて遊ぶ子もいたので、丁寧にルールを説明しながら遊ぶと、初めて遊んだ子も、積極的に鬼になりたいと伝えてきた。④複数のグループに分かれて遊んだため、全員がボールをもって走ることができ、誰に落とすか考えながら歩いている様子が見られた。⑤うがいをやる場面では子どもたちもうがいを真似していた。⑥すぐに表現を覚え、発表するときは緊張していたが、堂々と披露することができた。	
15:50	クリスマスぱんぱん「サンタさんのプレゼントぱんぱん」を保護者の前で披露した。			
16:00	終了(今回、写真を撮影した家族はいなかった)			

## 2019 年度 第17回こめっこ報告

### ○もっここめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	どんじゃんけんとお絵かきを中心にして遊んでいた。
クリスマスぱんぱんまではこめっこと一緒に活動。その後、中会議室で活動する。			
13:30	いろいろバスケット	テーマを決めて、手話文で表現する。「どの方法でこめっこに来たか」というテーマが好きな子がいて、毎回提案する。鬼をやりたい人が複数人いたが、じゃんけんでは負けたほうが鬼役になると決めて遊んだ。	
第一部 14:20	絵本よみ	「ともだちや」	絵本と、手話の両方を行き来しながら絵本よみを楽しんでいる子が多かった。
休 憩			
14:30	こどものへやで活動後、中会議室に戻る ① ババ抜き(スポーツ) ② ばくだんゲーム(じゃんけん) ③ だるまさんがころんだ ④ ボール落とし ⑤ 絵本よみ「十二支のはじまり」 ⑥ クリスマスぱんぱんの練習 ⑦ もあこめカードを渡す		①スタッフとコミュニケーションをとりながら楽しく遊んでいた。②スタッフにボールが2個まわってきたときに、「爆発！」と子どもたちが手話で表現した。③こめっこと一緒に活動。4歳の子が、もあこめにいる子が好きで、遊ぶ時にもくっついていていた。④少人数グループで分かれて遊んだ。みんなにボールがいきわたるようにして遊んでいた。⑤ねずみの場面で、子どもたちから「ずるい！」「わるい！」といった反応があった。⑥すぐに覚えて、発表することができた。プレゼントをもってよいしょよいしょと歩く部分と、こっそり歩く部分の表現が違うこともすぐに理解してきちんと表現することができていた。
15:50	クリスマスぱんぱん「サンタさんのプレゼントぱんぱん」を保護者の前で披露した。		
16:00	終 了		

## 2020年度 第18回こめっこ報告

日時: 2020年1月18日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室1、こどものへや

### 〇こめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考	
13:00	受付 設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきを中心に、スタッフとかかわりながら遊んでいた。	
13:30	あいさつ	久保沢、物井で進行した。新年あけましておめでとう。今年もよろしくねと伝えた。		
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	久保沢、物井でスタッフを呼ぶ。久しぶりに見るスタッフの名前を覚えている子がいた。そらが登場した時、とても賑わった。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	久しぶりのこめっこだったが、手話表現を覚えているようで、子どもたちは上手に表現していた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	スタッフとそらと一緒に1月に誕生日を迎える人をお祝いした。お祝いされた7歳児は恥ずかしそうに「ありがとう」と表現した。
		絵本よみ	「はらぺこ あおむし」	絵や物井さんの手話に興味津々な様子だった
	0~2歳児	なまえよび	名前を呼ばれるのを楽しみにしている子がおり、呼ばれた瞬間勢いよく手を挙げる2歳児がいた。また、なまえよびぱんぱんと一緒に表現してくれた子もいた。	
		絵本よみ	「だるまさんと」	絵のだるまさんの動きを真似て、楽しそうにしている子がいた。
		手話表現	干支に関する手話を保護者と一緒に表現した。	
	14:20	3歳以上 仲間はずれ	4つの絵のうち、1つだけ仲間じゃない絵を探すゲーム。今回は、野菜と果物、動物(四足歩行)と鳥類(二足歩行)、花と虫の三つをクイズにした。花と虫は分かりやすかったようで、すぐに自信をもって仲間ではない絵のところに移動していた。	
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム 10!	「同じ手の形で、並行移動をする表現を使っておはなししよう!」 キーワード: わき目も振らずに、商店街、リュック、準備、橋 落ち着いて(慎重に)、一緒に歩く、報告
		保護者交流	きこえない子どもの特徴(視覚からの情報に興味を持ちやすいなど)や小学校以降の進路について、保護者同士で話し合い、共有した。	
	こども活動	・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3歳以上は中会議室3で活動 ① カードあつめ ② ババぬき ③ だるまさんがころんだ ④ 絵本よみ「どうぞのいす」 ⑤ こめっこカードを渡す	① 自分の手では届かないところにあるカードをスタッフにお願いして、抱っこしてもらい、取ることが出来た。 ② ババぬきのルールをしっかり把握し、穏やかに楽しみながら取り組んでいる様子だった。 ③ 初めて遊ぶ子もいたので、丁寧にルールを説明しながら遊んだ。ルールを把握し、楽しく取り組むことが出来た。 ④ 「どうぞ」という手話を真似して表現する子もいた。	
16:00	終了(今回、写真を撮影した家族はいなかった)			

## 2020年度 第18回こめっこ報告

### ○もっここめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	どんじゃんけんを中心にして遊んでいた。
13:30	いろいろバスケット	テーマを決めて、手話文で表現する。「どの方法でこめっこに来たか」というテーマが好きな子がいて、毎回提案する。鬼をやりたい人が複数人いたが、じゃんけんでは負けたほうが鬼役になると決めて遊んだ。	
第一部 14:20	絵本よみ	「そらまめくんの ぼくのいちにち」	絵本のページをめくるお手伝いをしたい子がおり、じゃんけんでは勝った方にお手伝いをお願いした。7歳以上の児童も集中して、手話を見ていた。
休憩			
14:30	こどものへやで活動後、中会議室に戻る ① ババぬき ② ばくだんゲーム(じゃんけん) ③ 紙飛行機を作ってあそぼう ④ たるまんがころんだ ⑤ 絵本よみ「おもちのきもち」 ⑥ もあこめカードを渡す		① 三グループに分かれて行った。ババぬきを通して、7歳以上の女子が仲良くなり、楽しそうにおしゃべりしていた。 ② ボールを持っている人同士の間隔が短くなると雰囲気緊張しはじめ、全員がボールを持っている人を見つめていた。爆発した時、みんな「ばくはつ」の手話を表現していた。 ③ 紙飛行機を集中して作った後、飛ばして遊んだ。中には棚の上に乗っかってしまい。「しまった」という表情をした子もいたが、スタッフに協力してもらい、ちゃんと取ることが出来た。 ④ こめっこと一緒に活動。もあこめの子が、3歳児を気遣う様子が見られ、全体的に和気あいあいしていた。 ⑤ おもちが逃げ出す場面では、驚いて「うそだ！」という子もいた。
16:00	終了		

# 2019 年度 第19回こめっこ報告

日時: 2020 年 2 月 1 日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室6、こどものへや

## 〇こめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考	
13:00	受付 設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきを中心に、スタッフとかかわりながら遊んでいた。	
13:30	あいさつ	吉本、物井で進化した。今日も元気に遊ぼう！と伝えて、手話表現遊びに入った。		
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全 体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん	吉本、横田でスタッフを呼ぶ。初めて見るスタッフの名前の時に、じーっとそのスタッフを見て覚えようとしている子もいた。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。	前回まであまり手を動かさなかった3歳の子が、今回は堂々と全身を使って表現していた。
		手話表現遊び	「おたんじょうびぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	1歳になる子と、今日が誕生日のスタッフ2人を子どもたちと一緒に祝いした。1歳になる子は、パパに抱っこされて前に立つ。手をあげたり拍手したりして楽しそうだった。
		手話表現遊び	「おにのパンツぱんぱん」 (「こめっこ」オリジナル)	初めて見る子が多かったと思うが、1回目から手を動かし、すぐに覚えて2回目も楽しく表現していた。
		絵本よみ	「へびくんのおさんぽ」	子どもたちみんなじーっと絵本と手話表現を見ていた。
		なまえよび	物井さんがはいた鬼のパンツをじっと見ている子がいた。また、名前を呼ばれた時、自分から手を挙げた子がいた。	
	0 〜 2 歳児	絵本よみ	「へびくんのおさんぽ」	絵本の絵と物井さんの手話を交互に見る様子があった。
		手話表現	「節分」に関連する手話表現をおこなった。絵を見たとき指さす子もいた。	
		3 歳以上	仲間分け	動物、果物、乗り物、着るもの、台所用品の5種類のカードを配り、仲間ごとに分ける遊びをした。すぐに理解して遊びに入り、積極的に指定した仲間のカードを選び、ホワイトボードへ貼ってくれた。最後まで集中して遊んでいた。3歳の子も仲間を理解してカードを選ぶことができていた。
休憩				
14:30	保護者活動	手話学習	手話ろうタイム10!	手話ぱんぱんの解説「おにのパンツぱんぱん」
	第二部	フランス視察について物井から報告	フランスで、バイリンガル教育をおこなっている学校を見学したことを保護者へ報告した。ビデオや写真も使いながら子どもたちの様子、教育方法などを説明した。	
		子ども活動	・0〜2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3歳以上は中会議室3で活動 ① ばばぬき(海の生き物) ② 新聞紙島(じゃんけん) ③ だるまさんがころんだ ④ 絵本よみ 「おおきくなったらなにになる？」 ⑤ おにのパンツぱんぱんを表現する。 ⑥ 豆まき(新聞紙)をして鬼退治 ⑦ こめっこカードを渡す	①新規の子ども2人だけだったが、ルールの説明を理解して遊ぶことができていた。②負けたら小さくなっていく新聞紙にどうやって乗るか考えながら、楽しんでいた。③もあこめと一緒に活動。圧倒されることなく一緒に混ざって遊ぶことができていた。④将来の仕事として、コンビニの店員や駅員さんなどが出た。本の中にある職業については首を振り、なりたくないものではないことをアピールしていた。⑤第一部で見ているため、スムーズに表現することができていた。⑥保護者がいる隣の部屋に響かないように声を出さずに、豆を投げて鬼を退治しようという説明をした。ルールを守って鬼を退治することができた。
新規と、来年度の新しいこめっこカードの作成に向けて、4家族を撮影した。				
16:00	終了			

## 2019 年度 第19回こめっこ報告

### ○もっこめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきを中心にして遊んでいた。
おにのパンツぱんぱんまではこめっこと一緒に活動。その後、中会議室で活動する。			
13:30  第一部  14:20	真似っこあそび	椅子に座った状態でリーダーと同じ動きをする遊び。右と左が違うなどをスタッフから指摘していくと、次第にリーダーと同じ動きができるようになっていった。	
休 憩			
14:30  第二部	こどものへやで活動後、中会議室に戻る ① ババ抜き(赤いものと黄色いもの) ② オセロゲーム ③ だるまさんがころんだ ④ 絵本よみ「うみやまがっせん」 ⑤ おにのパンツぱんぱんを表現する ⑥ 豆まき(新聞紙)をして鬼退治 ⑦ もあこめカードを渡す	① 静かに集中して遊んでいた。② 子ども同士で黒と白のどちらが多いか数えて勝ち負けを決めていた。楽しんでいた。③ こめっこと一緒に活動。鬼役の子は、もあこめメンバーには厳しく、こめっこメンバーには優しく動いていないか見ていた。④ スタッフの迫力のある表現に、子どもたちも身を乗り出してみている。⑤ ママたちに披露するか聞いてみると、恥ずかしいからいやだという意見が出た。理由をつけてハッキリと話してくれた。⑥ 保護者がいる、隣の部屋に響かないように声を出さなくて、豆を投げて鬼を退治しようという説明をした。ルールを守って鬼を退治することができた。	
来年度の新しいもあこめカードの作成に向けて2名の顔写真を撮影。			
16:00	終 了		

## 2019 年度 第20回こめっこ報告

日時: 2020 年 2 月 15 日(土) 13:30~16:00

場所: 大阪府男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 大会議室1、中会議室3、小会議室6、こどものへや

### 〇こめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00	受付 設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきを中心に、スタッフとかかわりながら遊んでいた。
13:30	あいさつ	久保沢、物井で進行した。今日も元気に遊ぼう！と伝えて、手話表現遊びに入った。	
第一部 (保護者と子ども共に活動)	全体	手話表現遊び	おなまえよびぱんぱん 久保沢、物井でスタッフを呼ぶ。名前を呼ばれても隠れて出てこないスタッフもいたため、子どもたちが一生懸命探していた。
		手話表現遊び	「こめっこぱんぱん」 みんなで楽しめる、 「こめっこ」オリジナル。 「ぼくときみ」のところで、スタッフを指さして楽しそうに表現していた3歳児がいた。
		絵本よみ	「もりのおふろ」 子どもたちが絵本の中に出てくる動物が何か予想して表現していた。
		絵本よみ	「ゆうたとさんぽする」 子どもたちみんなじーっと絵本と手話表現を見ていた。
	0~2歳児	なまえよび	物井の手話を見て、微笑む赤ちゃんがいた。名前を呼ばれたら勢いよく手を挙げる2歳児がいた。
		絵本よみ	「ゆうたとさんぽする」 2歳児が物井を犬に見立てて、遊んでいた。
		手話表現遊び	「とんとんとんとんひな祭り」を行う。2歳児が一緒に体を動かしていた。
14:20	3歳以上 仲間分け	野菜、虫、建物、電化製品、台所用品の5種類のカードを配り、仲間ごとに分ける遊びをした。すぐに理解して遊びに入り、積極的に指定した仲間のカードを選び、ホワイトボードへ貼ってくれた。最後まで集中して遊んでいた。3歳の子も仲間を理解してカードを選ぶことができていた。	
休憩			
14:30	保護者活動 第二部	手話学習	手話ろうタイム 10! 「時間軸に関する手話表現」 キーワード: 来週、ちょっと前、まもなく 前から変わらない、いつか、さっき
		手塚先生のお話	こめっこに研修を受けに来たこと、北海道のろう学校の様子などを話し、保護者からの質問に答えてくださった。
	こども活動	・0~2歳児は保護者の近くでスタッフが保育。 ・3歳以上は中会議室3で活動 ① 神経衰弱 ② ババぬき ③ ボール落とし ④ 絵本よみ「そらいろのたね」 ⑤ こめっこカードを渡す	① 新規の子どもが来ており丁寧にルールを説明するとすぐに理解し、一緒に遊ぶことが出来た。 ② 手話で「最初に一枚ババを選ぶよ」という説明もすぐに理解し、スタッフと一緒にババをどれにするか相談して決めていた。 ③ もあこめと一緒に活動。圧倒されることなく一緒に混ざって遊ぶことができていた。 ④ 集中して吉本の手話を見ていた。
新規と、来年度の新しいこめっこカードの作成に向けて、3家族を撮影した。			
16:00	終了		

## 2019 年度 第20回こめっこ報告

### ○もっここめっこ活動の流れ

時間	活動	内容	備考
13:00 受付	設定遊び	どんじゃんけん・ 神経衰弱・お絵かき	お絵かきを中心にして遊んでいた。
13:30	真似っこあそび	椅子に座った状態でリーダーと同じ動きをする遊び。右と左が違うなどをスタッフから指摘していくと、次第にリーダーと同じ動きができるようになっていった。子どもたちがリーダーになりたいと積極的だった。	
第一部 14:20	絵本よみ	「おへんじください」	ほとんどの子どもたちが前に座り、絵と吉本の手話を交互に見ながら話の内容をつかもうとしていた。
休憩			
14:30	こどものへやで活動後、中会議室に戻る ① ババ抜き ② いろおに ③ ボールおとし ④ 絵本よみ 「おによりつよいおよめさん」 ⑤ もあこめカードを渡す		① 静かに集中して遊んでいた。男女に分かれていたため、女子が仲良くなった様子が見られた ② 鬼が、色を指定して他の人は、その色に触れられればセーフとなる遊び。全体的に楽しそうにやっていた。 ③ こめっこと一緒に活動。3 歳以上も楽しめるようにボールを落とす相手を考えながらやっていた。 ④ もあこめの子どもたちにとっては今日 1 日で 4 冊目の絵本だったが、最後まで飽きることなく見ており、手話を読み取る力もますます伸びていると実感した。
16:00	終了		

# こめっこ活動報告

○これまでの活動実施日（2019年度）

2020年3月24日現在

#1	4月6日	ドーンセンター	河崎佳子先生レクチャー
#2	4月20日	ドーンセンター	手話エンターテイメント発信団 oioi 中川綾二氏ミニレクチャー 「大学で手話と出会って」
#3	5月18日	ドーンセンター	こめっこスタッフ加藤・日高ミニレクチャー
#4	6月1日	ドーンセンター	早瀬憲太郎氏講演会 「きこえない若者たちの学習支援を通して伝えたいこと」
#5	6月15日	ドーンセンター	小堀真理子氏ミニレクチャー 「アメリカのきこえないアスリートとかかわって」
#6	7月6日	ドーンセンター	こめっこスタッフのお母さんによるミニレクチャー
#7	7月20日	ドーンセンター	
#8	8月3日	ドーンセンター	こめっこに参加しているお母さんによる講演
#9	8月17日	ドーンセンター	若狭妙子氏ミニレクチャー 「軽度・中等度難聴の世界～心の体験、子育ての話～」
#10	9月7日	ドーンセンター	牧原依里氏ミニレクチャー「ろう映画監督からのお話」
#11	9月28日	ドーンセンター	
#12	10月5日	ドーンセンター	
#13	10月19日	ドーンセンター	阪本浩一先生ミニレクチャー「耳のこと、きこえのことについて」
#14	11月2日	ドーンセンター	
#15	11月16日	ドーンセンター	こめっこスタッフのお母さんによるミニレクチャー
#16	12月7日	ドーンセンター	
#17	12月21日	ドーンセンター	こめっこスタッフ久保沢から報告 「第二部の子どもたちの活動内容について」
#18	1月18日	ドーンセンター	
#19	2月1日	ドーンセンター	こめっこスタッフ物井から報告「フランス視察について」
#20	2月15日	ドーンセンター	
#21	3月7日	ドーンセンター	こめっこ生配信（YouTube を用いたライブストリーム配信）
#22	3月21日	ドーンセンター	こめっこ生配信（YouTube を用いたライブストリーム配信）

※3月7日、21日はコロナウィルスのため、中止。代わりに生配信を行った。

## ○こめっこの主な活動の流れ

受付 13:00～

第一部 13:30～14:20

休憩 14:20～14:30

第二部 14:30～16:00

○取材に来られた報道機関 1組

○主な見学者の所属先

奈良県障害福祉課、東京大学、慶應義塾大学、埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園、北海道札幌聾学校、愛知県立岡崎聾学校、千葉県立桜が丘特別支援学校、福岡高等聴覚特別支援学校、兵庫県立淡路特別支援学校、兵庫県立神戸聴覚特別支援学校、大阪府立だいせん聴覚高等支援学校、大阪府立生野聴覚支援学校、大阪府立中央聴覚支援学校、大阪府立堺聴覚支援学校、国立民族学博物館、大阪市立大学医学部附属病院、神奈川県聴覚障害者協会、東広島ろうあ協会、KIPP 心理オフィス、聞こえないきょうだいをもつ SODA ソーダの会、大阪府発達総合療育センターゆうなぎ園、大阪府肢体不自由者協会、NPO 法人 Silent Voice など

子どもと保護者ともに活動			
なまえよび、手話表現遊び、絵本			
第一部	0～2歳児グループ	3歳児以上グループ	
	保護者も一緒にやりとりをして楽しむ	楽しみながら、手話に触れる遊びをする	
	子どもたちのなまえよび 絵本、手話表現遊びなど	手話つくろう、 好き嫌いなあに、 クイズ（手話による説明）など	
休 憩			
第二部	保護者	0～2歳児グループ	3歳児以上グループ
	手話ろうタイム10! （ミニ手話学習会）	保護者が見えるところで スタッフと遊ぶ	部屋を移動し、子どもと スタッフで遊ぶ
	ミニレクチャー 保護者同士の交流 講演会など	絵本、パズル、 お絵かきなど	手話かるた、ルールのあるあそび、 神経衰弱、絵本など

○参加家族数・参加保護者数・参加子ども総数

実施回	#1	#2	#3	#4	#5	#6	#7	#8	#9	#10	#11	#12	#13	#14	#15	#16	#17	#18	#19	#20	#21	#22	計
実施日	4/6	4/20	5/18	6/1	6/15	7/6	7/20	8/3	8/17	9/7	9/28	10/5	10/19	11/2	11/16	12/7	12/21	1/18	2/1	2/15	3/7	3/21	
参加家族数	19	23	25	30	17	19	26	13	6	24	14	11	19	12	20	15	17	22	12	17			361
参加保護者数	23	28	30	38	24	27	34	18	9	33	17	15	27	15	27	19	22	27	16	24			473
子ども参加総数	28	30	31	40	23	25	35	19	10	33	20	13	23	15	27	17	24	32	17	25			487
参加者合計	51	58	61	78	47	52	69	37	19	66	37	28	50	30	54	36	46	59	33	49	0	0	960

※子ども参加総数には、きこえる兄弟姉妹および小学生

※ 聴・ろう …きこえる親・きこえない子  
 ろう・ろう…きこえない親・きこえない子  
 ろう・聴 …きこえない親・きこえる子

○参加子ども内訳

年齢	親・子	#1	#2	#3	#4	#5	#6	#7	#8	#9	#10	#11	#12	#13	#14	#15	#16	#17	#18	#19	#20	#21	#22	計	%	
当年誕生	聴・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2
	ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ろ・聴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0歳	聴・ろ	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	3	1	1	1	2	1	2	1				19	4.6
	ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	1				8	1.9
	ろ・聴	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1
1歳	聴・ろ	1	2	3	2	2	2	4	2	0	2	1	1	2	3	3	1	3	3	1	1				39	9.4
	ろ・ろ	1	1	0	1	1	2	2	1	0	2	1	0	1	2	2	0	1	1	1	1				21	5
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				1	0.2
	ろ・聴	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	2	1	0	1	1	0				10	2.4
2歳	聴・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1				7	1.7
	ろ・ろ	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				2	0.5
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
	ろ・聴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				1	0.2
3歳	聴・ろ	4	5	4	4	2	4	5	0	1	4	4	0	1	0	1	0	2	1	0	3				45	10.8
	ろ・ろ	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1				12	2.9
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
	ろ・聴	0	0	0	0	0	1	0	2	1	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	2				12	2.9
4歳	聴・ろ	2	1	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1				14	3.4
	ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1				5	1.2
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
	ろ・聴	0	0	0	1	1	3	1	2	2	2	2	1	1	0	3	1	1	2	0	0				23	5.5
5歳	聴・ろ	0	1	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0				8	1.9
	ろ・ろ	1	0	0	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	1				12	2.9
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
	ろ・聴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
こめっこ計	聴・ろ	7	10	11	11	4	8	9	2	1	8	6	2	7	6	7	4	9	8	6	7	0	0	0	133	32
	ろ・ろ	2	2	2	3	3	3	5	2	1	4	2	1	3	3	5	0	3	3	2	4	0	0	0	53	12.7
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	9	2.2
	ろ・聴	0	0	1	3	1	5	1	5	3	8	3	2	1	1	5	3	1	4	1	2	0	0	0	50	12
6歳	聴・ろ	9	8	10	10	7	6	9	3	0	5	5	4	5	2	3	5	4	5	3	5				108	26
	ろ・ろ	2	4	3	3	4	1	4	2	2	3	0	1	3	1	3	2	2	3	0	2				45	10.8
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
	ろ・聴	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				1	0.2
7歳	聴・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
	ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
	ろ・聴	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				1	0.2
8歳	聴・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
	ろ・ろ	1	1	1	1	1	0	2	1	0	1	0	0	2	0	2	1	1	1	0	0				16	3.8
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
	ろ・聴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
もあこめ計	聴・ろ	9	8	10	10	7	6	9	3	0	5	5	4	5	2	3	5	4	5	3	5	0	0	0	108	26
	ろ・ろ	3	5	4	4	5	1	6	3	2	4	0	1	5	1	5	3	3	4	0	2	0	0	0	61	14.7
	聴ろ・ろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0
	ろ・聴	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				2	0.5
計	21	26	28	31	20	23	31	17	8	30	17	10	21	13	26	15	20	25	13	21	0	0	0	416	100	

○年間参加家族数 76 家族（内新規 35 家族）

○出張こめっこ 7 回

○2019年度講演等 計 15 回

講演先: 埼玉の聴覚障害教育を考える会、東広島市健康福祉部障害福祉課、全国聴覚障害教職員協議会、米原市健康福祉部社会福祉課、日本特殊教育学会 第 57 回大会、大阪聴力障害者協会 青年部、NPO 法人 きらきら、全国聴覚言語障害福祉研究集会、松原市手話通訳者派遣事業登録者研修会、大阪府手話言語条例シンポジウム、高槻市障がい児者社会参加促進事業、世田谷区聴覚障害者協会、鳥取県聴覚障害者協会、下関市聴覚障害福祉協会